

長期計画起草委員会

配付資料一覧

平成22年2月27日

	No.	資料名	備考
第1回 (9月12日)	1	小金井市長期計画起草委員会設置要綱	
	2	素案の骨格を考える上での各項目の要約（キーワード）	三橋委員
		第4次小金井市基本構想（素案）前半についての意見	鮎川委員 (審議会資料45)
		長期計画審議会・基本構想（素案）前半への意見	五十嵐委員 (審議会資料46)
		「長期計画審議会・基本構想（素案）前半」について	鴨下委員 (審議会資料47)
第2回 (10月4日)		協働について	渡辺委員 (審議会資料54)
		第4次小金井市基本構想（素案）前半についての意見	玉山委員 (審議会資料57)
	3	第4次基本構想（素案）前半の構成について	三橋委員
		小金井市協働推進基本指針	審議会資料55
		施策の大綱	審議会資料56
第3回 (10月11日)		第4次基本構想・前期基本計画に関する意見	今井委員 (審議会資料63)
	4	市民フォーラムに関する検討事項について	
	5	第4次基本構想（素案）第3章修正案	三橋委員
第4回 (10月31日)	5	第4次基本構想（素案）第2章修正案	
	6	第4次基本構想（素案）第1章・第3章修正案	三橋委員
	7	第4次基本構想（素案）第5章第1節修正案	永田委員
	8	第4次基本構想（素案）第5章修正案	渡辺委員
	9	第4次基本構想（素案）第5章第3節修正案	鮎川委員
	10	第4次基本構想（素案）第5章第4節修正案	玉山委員
	11	第4次基本構想（素案）第6章修正案	淡路委員
第5回 (11月22日)		第4次基本構想（素案）修正案に対する長期総合計画策定本部での意見について	審議会資料69
		第4次小金井市基本構想についての意見	鮎川委員 (審議会資料70)
		長計審への意見	町田委員 (審議会資料71)
		第4次小金井市基本構想（素案）修正案	三橋委員 (審議会資料72)
	12	第4次小金井市基本構想（素案）修正案	当日配付資料
	13	市民懇談会の概要について	当日配付資料

第6回 (12月12日)	14	市民懇談会チラシ	当日配付資料
	15	第4次基本構想(素案)中間報告	当日配付資料
	16	市民懇談会説明資料(案)	当日配付資料
	17	計画の推進説明資料	当日配付資料 淡路委員
	18	市民懇談会の概要について	当日配付資料
第7回 (1月16日)	19	第4次基本構想・前期基本計画の議論の進め方について	当日配付資料 三橋委員
	20	第4次基本構想・前期基本計画(素案)の総論について	当日配付資料 三橋委員
	21	第4次基本構想・前期基本計画(素案)の「環境と都市基盤」について	当日配付資料 五十嵐委員
第8回 (2月7日)		前期基本計画第2部2章と3章への意見	五十嵐委員 (審議会資料90)
		第2章「ふれあいと活力のあるまち」【地域と経済】 1 コミュニティネットワークについての意見	町田委員 (審議会資料91)
		前期基本計画一章・三章への意見	玉山委員 (審議会資料92)
		基本計画各論(2章、3章)に関する意見と質問	三橋委員 (審議会資料93)
第9回 (2月14日)		基本計画各論(4章)、計画の推進に関する意見と質問	三橋委員 (審議会資料98)
		計画の推進説明資料推進の訂正提案	淡路委員 (審議会資料99)
第10回 (2月27日)	22	第4次基本構想・前期基本計画(素案)に係る成果・活動指標及び主な事業の再検討結果	当日配付資料
		基本計画各論に関する修正後の意見	三橋委員 (審議会資料106)
	23	「成果・活動指標」「主な事業」と「重点政策」「将来像」	当日配付資料 三橋委員
	24	市民フォーラムチラシ案	当日配付資料
	25	市民フォーラム事前アンケート案	当日配付資料

第4次基本構想・前期基本計画(素案)に係る成果・活動指標及び主な事業の再検討結果

大	中	小	成果・活動指標				主な事業							
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由	
みどりあふれる快適で人にやさしいまち(環境と都市基盤)	みどりと水	みどりはぐくむ仕組みづくり	(仮称)環境基本計画の達成率(環境政策課)	—	80.0%	①環境政策の総合的かつ計画的な推進状況を図るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	環境基本計画の推進と策定(環境政策課)	推進	→		検証	推進	①環境政策の総合的かつ計画的な推進を図るため②現行の環境基本計画はH26年度に完了し、新たな環境基本計画を策定するため	
			花壇ボランティア、環境美化サポーター等が活動する公園数(環境政策課、道路管理課)	調査中	調整中	①みどりに関する主な市民協働の事業であるため②設定指針に基づき20%増を図るため	花壇ボランティア、環境美化サポーター制度等の充実(環境政策課、道路管理課)	充実	→	→	→	→	①みどりに関する主な市民協働の事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	
			みどりの保全 (注)市域に占める樹木や草でおおわれた土地の割合	緑被率(環境政策課)	27.9%	維持	①みどりに関する保全状況を示すため②減少傾向に歯止めをかけるため※28.0%とできないか(審議会)	緑の基本計画によるまとめたみどりの保全(環境政策課)	推進	→	→	→	→	①みどりの保全に関する主な事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため
			みどりの創出	市民1人当たりの公園の整備面積(m ²)(環境政策課)	6.97	7.05	①都市生活のうるおいとなるため②近隣市トップの府中市に迫る7m ² とするため	東小金井駅北口の公園整備(区画整理課)	検討	推進(調整中)				①みどり創出の代表的事業であるため②東小金井駅土地区画整理事業の一環として行われ、事業年度がH23年度までに見直されるため
				重点的に整備を進める都市計画公園(環境政策課)	33.7%	52.0%	現在優先整備区域内で重点的に整備を進めている小長久保公園の開園進捗率を基に目標設定した。	小長久保公園の整備(環境政策課)	推進	→	→	→	→	①都市計画公園整備の代表的事業であるため②成果指標目標年次の全面開園は困難な状況であることから継続的に推進していく事業として位置付けた。
				都市計画道路の緑化率(道路管理課)	39.0%	50.0%	①都市計画道路の緑化状況を図るため②今後整備する都市計画道路は全て緑化するため	都市計画道路の緑化(道路管理課)	推進	→	→	→	→	①都市計画道路整備に合わせて緑化を進めるため②都市計画道路の整備に合わせて順次進めるため
		水辺の拡大	雨水浸透ます設置率(下水道課)	52.0%	55.0%	①世界一の設置状況を更に進め、水源となる地下水補給を図るため②現在の伸び率維持を目指すため	雨水浸透・貯留施設設置への助成(下水道課、環境政策課)	充実	→	→	→	→	①雨水の浸透・貯留推進の主たる事業であるため②既存事業の充実を図るため	
		地域環境衛生	循環社会の形成	市民1人1日当たりのごみ総排出量(g/人日)(ごみ対策課)	675.5	調整中	①全体的なごみ減量状況を示すため②一般廃棄物処理基本計画(平成22年度見直し)の数値を用いるため	ごみ削減ノウハウ集の作成(ごみ対策課)	検討(調整中)				①更なるごみ減量のためには単身者等への啓発が必要のため②新規事業であり内容及び事業年度は今後検討されるため	
				総資源化率(ごみ対策課)	48.6%	調整中	①全体的な資源化状況を示すため②一般廃棄物処理基本計画(平成23年度見直し)の数値を用いるため	有機性資源の循環システムの構築(ごみ対策課)	充実	→	→	→	→	①更なる可燃ごみ減量のため生ごみ堆肥化を進めるため②平成22年度から実施し更なる充実を図るため
			ごみの処理	可燃ごみ処理施設の整備(ごみ処理施設担当)	未整備	整備中	①市政の最重要課題であるため②平成29年度稼働を目指すため	可燃ごみ処理施設の整備(ごみ処理施設担当)	検討	→	→	整備	→	①市政の最重要課題であるため。②平成29年度稼働を目指すため
		まちの美化	市民・団体等による啓発・美化活動の回数(ごみゼロ化推進員を含む)(ごみ対策課)	調査中	調整中	①市民協働によるまちの美化の実施状況を図るため②設定指針による20%増を目指すため	ごみゼロ化推進員による活動の充実(ごみ対策課)	推進	→	→	→	→	①市民協働によるまちの美化の推進の主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	
	人と自然の共生	環境にやさしい仕組みづくり	環境博覧会、環境講座、環境施設見学会の開催数(環境政策課)	調査中	H20×1.2	①地域ぐるみでの環境問題への取組状況を図るため②設定指針に基づき20%増を目指すため	環境博覧会等環境啓発事業の充実(環境政策課)	充実	→	→	→	→	①地域ぐるみで環境問題に取り組む主たる事業であるため②既存事業であり更なる充実が求められるため	
		地球環境への負荷の軽減	地球温暖化ガス排出量(t)(環境政策課)	-	調整中	①温暖化ガス削減状況を示すため②地球温暖化対策地域計画(平成22年度策定)の数値を用いるため※地域計画の数値とすべき(審議会)	省エネルギー設備助成事業の実施(環境政策課)	実施	充実	→	→	→	①地球温暖化ガス対策の主たる事業であるため②新規事業として23年度からの実施を目指すため※地域計画に合わせて検討(審議会)	
		公害発生防止体制の充実	公害に関する監視測定項目数(環境政策課)	調査中	維持	①公害の発生状況を図るため	公害に対する監視体制の継続(環境政策課)	継続	→	→	→	→	①公害対策の主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	

大	中	小	成果・活動指標				主な事業						
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由
みどりあふれる快適で人にやさしいまち（環境と都市基盤）	市街地整備	まちの顔となる駅周辺の整備	市内3駅の1日平均乗客数の合計(千人)(交通対策課)	62,425	65,500	①駅周辺整備に伴う利用者数の増加を測るため②駅前整備を受け、人口増加分に相当する5%増を見込むため(武蔵境駅を上回る程度)	武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発事業の促進(再開発課)	促進	→	→	→	→	①駅周辺整備の主たる事業であるため②事業内容及び事業年度が未定であるため
		魅力的な市街地	地区計画件数(まちづくり推進課)	4	5	①住民主体のまちづくりを測るため②設定指針に基づき20%増以上を目指すため	東小金井駅北口土地区画整理事業の実施(区画整理課)	実施(調整中)					①駅周辺整備の主たる事業であるため②H23年度までに事業年度見直し予定のため
	住宅・住環境	良質な住宅の供給	1人当たりの住宅延べ面積(m ²)(まちづくり推進課)※検討中	31.2 ※	調整中	①余裕のある住宅の供給状況を知るため②H7年25.5m ² からH17年の10年間で22.4%増加しており、今後も同様の改善を見込むため※H17年度(国勢調査)	住宅増改築資金融資あっせん制度の充実(まちづくり推進課)※検討中	充実	→	→	→	→	①住宅の改善を支援するため②既存事業の更なる充実を図っていくため
		快適な住環境の整備	第一種低層住居専用地域の割合(都市計画課)※検討中	65.1%	調整中	①閑静な住宅地域の割合を測るため②生活利便性の向上を図りつつ、26市平均以上の比較優位性を保つため	都市計画や地区計画などによる住宅環境の維持(都市計画課、まちづくり推進課)※検討中	継続	→	→	→	→	①閑静な住宅環境の維持を図るため②既存の方向性の継続を図っていくため
		安全な住環境の整備	住宅の耐震化率(まちづくり推進課)※昭和57年以降に建築された又は昭和56年以前で一定の耐震性が図られた住宅の割合	78.0%	90.0%	①住宅の安全性を測るため②耐震改修促進計画を踏まえるため	耐震診断助成事業の充実(まちづくり推進課)	充実	→	→	→	→	①住宅の耐震化を進めるための主要な事業であるため②既存事業の更なる充実を図っていくため※助成件数は少なく主な事業として不相当ではないか(審議会)
		水の安定供給	水道水に占める地区水(地下水水源)の割合(過去5年間の平均)(水道課)	68.7%	維持	①おいしくて安全な水道水を維持するため②地下水源の適正な確保のため(過大な組み上げによる地盤沈下等を防ぐため)	地下水源の整備(水道課)	推進	(東京都水道局に移管)				①地下水源を確保するため②H24年度に東京都の事務事業委託を解消するため
		下水道の維持管理	下水道施設の耐震化率(下水道課)※検討中	調査中	調整中	①災害時のライフライン確保の推進状況を測るため②H26年度までに緊急対策を推進する必要があるため	下水道施設耐震化の推進(下水道課)※検討中	推進	→	→			①災害時のライフライン確保を推進するため②H26年度までに推進すべき事業であるため
		道路・河川	道路の整備	都市計画道路の整備率(都市計画課、道路管理課)	39.0%	50.0%	①都市計画道路の整備状況を測るため②近隣市平均を上回る整備状況を目指すため	都市計画道路3・4・1号線の整備(都市計画課、道路管理課)	推進	→	→	→	→
	都市計画道路3・4・8号線の整備(都市計画課、道路管理課)							推進	→	→	→	→	①次に整備を進めるべき主要な都市計画道路であるため②都市計画事業で、平成23年度から平成29年度までの期間で整備予定
	人にやさしい交通環境の整備		放置自転車台数(台/時)(交通対策課)	680	0	①道路の安全上、放置自転車が大きな障害となっているため②放置自転車の解消を目指すため	駐輪場の整備(交通対策課)	推進	→	→	→	→	①道路の安全及び機能の向上、放置自転車の解消を測るため②H21年度の調査結果を踏まえ、更なる整備を推進するため
	公共交通機関の整備		駐輪場の整備(台)(交通対策課)	12,982	調整中	①道路の機能保持、駅周辺へのアクセス向上状況を測るため②H21年度調査中であり、その結果を踏まえるため	駐輪場の整備(交通対策課)	推進	→	→	→	→	①道路の安全及び機能の向上、放置自転車の解消を測るため②H21年度の調査結果を踏まえ、更なる整備を推進するため
	河川などの整備	市内の親水施設数(環境政策課)※調整中	調査中	調整中	①親水施設整備の推進状況を測るため②H27年度までに進展を図るため	親水施設整備の推進(環境政策課)※調整中	推進	→	→	→	→	①河川整備の主たる事業であるため②都に要望し、適宜整備の推進を図るため	

			成果・活動指標				主な事業							
大	中	小	項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由	
活力と ふれあいの あるまち (地域と 経済)	コミュニティ ネット	協働のまちづくり推進	地域活動への市民の参加率 (コミュニティ文化課)(注)委員や団体等の構成員等としての活動の平均参加率	9.4%	12.0%	①地域活動への市民の主体的な参加状況を知るため②設定指針に基づき20%増以上を目指すため(市民意向調査の町内会・自治体活動～市の審議会等の委員としての活動までの平均参加率)	(仮称)市民協働支援センターの整備(コミュニティ文化課)	検討	推進	→	→	→	①市民参加条例等に基づき市民活動の拠点として整備が求められているため②H22年度から検討することとなり、整備の方向性を明確化する必要があるが、施設内容・場所等が未定のため	
		地域情報ネットワークの推進	コミュニティポータルサイトの年間アクセス件数(情報システム課)	—	120万件	例:①地域情報の入口としての利用状況を知るため②全市民が月1回程度にアクセスすることを目標とするため	コミュニティポータルサイト拡充の支援(情報システム課)	検討	推進	→	→	→	①コミュニティネットワークの基盤づくりのため②新規事業であり事業内容・事業年度が不明であるため	
	地域安全	危機管理体制の確立	危機管理体制の構築	—	体制構築	①災害をはじめ市民生活を守るため②危機に対応するしくみの構築を進めるため	危機管理体制の強化	検討	実施	検証	充実	→	→	①予期せぬ危機に対応するため②新規事業であり、検討の上、実施するため
		防災コミュニティづくり	自主防災組織の数	23	28	①共助の防災基盤が整備されるため②設定指針に基づいて20%増を目指すため	自主防災組織の育成	充実	→	→	→	→	→	①地域コミュニティの向上を資するため。②既存事業の更なる充実を図るため
		防災機能の強化	公共施設の耐震率(企画政策課、まちづくり推進課)	85.8%	100%	①公共施設は多くの市民が利用し、防災拠点ともなるため②耐震改修促進計画を踏まえるため※「計画の推進」に移すべき	消防団分団詰所の耐震補強(地域安全課)	推進	→	→	→	→	→	①防災上の拠点となる施設であるため②事業内容・事業年度が不明であるため
			市内の年間火災発生件数(5年間平均)(地域安全課)	38.8	32	①市内の主たる災害である火災の発生状況を知るため②設定指針に基づいて20%削減を目指すため	防災センターの整備(地域安全課)	検討(調整中)					①防災拠点の整備を図るため②新庁舎の検討状況を踏まえるため※新庁舎を主な事業から削除する場合は削除すべき	
	防犯体制の強化	人口1,000人当たりの犯罪発生件数(5年間平均)(地域安全課)	1766.2	1470	①犯罪の発生状況を知るため②設定指針に基づいて20%削減を目指すため	こがねいし安全安心あいさつ運動の充実(地域安全課)	充実	→	→	→	→	→	①防犯意識の向上に資する主な事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	
	創造的産業	産業振興の計画的推進	産業振興プランの達成率(経済課)※検討中	—	80.0%	①創造的産業の総合的かつ計画的な育成状況を知るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	産業振興プランの策定と推進(経済課)※検討中	実施	推進	→	→	→	→	①創造的産業の総合的かつ計画的な育成を図るため②産業振興プランの継続的な推進を図るため
		産業基盤の整備	市内の産業振興施設数(経済課)※検討中	1	2	①産業基盤の整備状況を知るため②農工大ベンチャーポートの整備を図るため	ベンチャー・SOHO事務所の整備(経済課)	検討	整備					①農工大ベンチャーポートに続く事業として実施が求められるため②高架化に合わせて整備するため

大	中	小	成果・活動指標				主な事業						
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由
活力とふれあいのあるまち (地域と経済)	商業	商業振興の計画的推進	産業振興プランの達成率(商業振興事業)(経済課)※検討中	—	80.0%	①商業振興の総合的かつ計画的な推進状況を図るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	産業振興プランの策定と推進(経済課)※検討中	実施	推進	→	→	→	①商業振興の総合的かつ計画的な推進を図るため②産業振興プランの継続的な推進を図るため
		商業環境の整備	小売業の年間商品販売額(百万円)(経済課)※検討中	100,055	維持	①小売業全体の状況を図るため②減少傾向に歯止めをかけるため	商店街充実モデル事業の実施(経済課)	検討	実施	充実	→	→	①市民ニーズの一致した商店街づくりを進めるため②新規事業であり、事業内容・事業年度が未定であるが、早期に何らかの形で実施する必要があるため
		魅力ある商業・商店街づくりの推進	黄金井名物市への来客数(経済課)※検討中	調査中	H20 ×1.2	①商業振興イベントへの反応を図るため②設定指針に基づいて20%増を目指すため	黄金井名物マップの整備(コミュニティポータルサイト内)(経済課)	検討	実施	充実	→	→	①市内の名物(商品・商店主等)を手軽に行える環境整備が必要であるため②コミュニティポータルサイト拡充支援と合わせて進める必要があるため
		地域商業の育成・支援	黄金井あきないカレッジの参加者数(経済課)※検討中	—	調整中	①商業者の育成状況を図るため②近隣市の類似事業並みの参加者数を目指すため	黄金井あきないカレッジの開校と充実(経済課)※検討中	検討	実施	充実	→	→	①商業者育成の主たる事業であるため②まちづくりの進展に合わせた実施を図るため
		地域資源をいかした観光の推進	桜まつり等の来場者数(経済課)※桜まつり、阿波おどり大会、お月見のつどい	調査中	H20 ×1.2	①主要な観光行事への参加状況を図るため②設定指針に基づいて20%増を目指すため	桜まつり等の充実(経済課)※桜まつり、阿波おどり大会、お月見のつどい	充実	→	→	→	→	①主要な観光行事への参加者数を増やすため②既存事業の充実を図るため
	工業 (全体指標)	一事業者当たりの製造品出荷額(百万円)(経済課)	322	維持	①工業全体の状況を図るため②減少傾向に歯止めをかけるため	ふれあい工業イベントの実施(経済課)	—	検討	実施	充実	→	→	①市内の工業等に対する市民の理解を深める必要があるため②新規事業であり事業内容・事業年度は未定であるが、明確に実施していくことが求められるため
	農業	農業基盤の確立	経営耕地面積(アール)(経済課)	8,506	維持	①農業の基盤となる農地の状況を図るため②減少傾向に歯止めをかけるため	認定・認証農業者の育成・支援の充実(経済課)	充実	→	→	→	→	①意欲ある農業者を支援し、農業経営の安定を図るため②既存事業の更なる充実を図るため
							農産物直売所の整備(経済課)	検討	整備				①市民が地元野菜を購入できる機会を確保するため、高架下に整備することとしているため②高架下の整備を踏まえるため
		農業との交流推進	市民農園・体験農園の面積(m ²)(経済課)	8,840	10,600	①農地の積極的な活用度合いを図るため②設定基準に基づき20%増を目指すため	市民農園・体験農園の拡充(経済課)	推進	→	→	→	→	①市民農園が未整備の西北部等、更なる拡充が求められるため②農地の利用状況に即した拡充が求められるため
	消費・勤労	安全安心な消費生活支援	消費者啓発活動への参加人数(経済課)※検討中	調査中	H20 ×1.2	①消費者教育・啓発の推進状況を図るため②設定基準に基づき20%増を目指すため	消費者相談の拡充(経済課)	拡充	充実	→	→	→	①安全安心のためには消費相談の拡充が求められるため②既存事業を拡充の上、充実を図るため
勤労者福祉の向上		勤労者福祉センター登録事業所数(経済課)	756	910	①勤労者福祉の向上は勤労者福祉センターにより進められているため②設定基準に基づき20%増を目指すため※他団体であり、他の項目に変更するか要確認	勤労者福祉センター登録者向上キャンペーンの実施(経済課)	検討	実施	充実	→	→	①勤労者福祉センターへの登録者数を増やすため②着実な実施が求められるため※他団体であり、他の事業に変更するか要確認	
雇用	雇用機会の拡大	こがねい仕事ネットの利用者数(経済課)	58,730	70,500	①市の主要な雇用対策施策であるこがねい仕事ネットの利用状況を図るため②設定基準に基づき20%増を目指すため	こがねい仕事ネットの充実(経済課)	充実	→	→	→	→	①市の主要な雇用対策施策であるため②既存施策の更なる充実が求められるため	

			成果・活動指標				主な事業							
大	中	小	項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由	
豊かな人間性と次世代の夢を大きくむまぢ（文化と教育）	文化・芸術	総合的な文化振興の推進	芸術文化振興計画の達成率	—	80.0%	①芸術文化の総合的かつ計画的な振興状況を測るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	芸術文化振興計画の推進	推進	→	→	→	→	①芸術文化の総合的かつ計画的な振興を図るため②芸術文化振興計画はH30年度に計画期間終了であるため	
			市史の整備・刊行状況（生涯学習課）	1 小金井桜編	4 小金井桜編 現代編 近代編 近世編	①地域の歴史的認識を深める市史の整備状況を図るため②小金井市史編さん年次計画に基づき、H25(2編)・27年度の刊行を図るため	市史（現代編・近代編・近世編）の計画的な刊行（生涯学習課）	推進	→	実施	推進	実施	①地域の歴史的認識を深める市史の計画的な刊行を図るため②小金井市史編さん年次計画に基づき、H25(2編)・27年度の刊行を図るため	
		文化施設の効率運営	はげの森美術館の入館者数（コミュニティ文化課）	6,013	7,300	①文化施設の利用状況を測るため②設定基準に基づき20%増を目指すため	はげの森美術館の企画展等の充実	充実	→	→	→	→	①主たる文化施設であるため②既存事業であり、更なる充実が求められるため	
			（仮称）市民交流センターの稼働日率	—	76.2%	①文化施設の利用状況を測るため②類似施設の稼働状況以上を目指すため※類似施設として八王子市南大沢文化会館と小平市民文化会館を想定。両施設のH19年度の稼働日率の平均値76.15%から設定	（仮称）市民交流センターの活用（文化施設）	実施	→	→	検証	充実	①主たる文化施設であるため②（仮称）市民交流センターの指定管理期間はH22年度からH26年度となっているため	
	人権・平和に関する施策の推進	文化交流の推進	国際交流事業の参加人数（コミュニティ文化課）	35	50	①国際交流事業の状況を測るため②設定指針に基づき20%増を目指すため	国際交流事業の充実（コミュニティ文化課）	充実	→	→	→	→	①多文化共生社会実現のための主たる事業であるため②既存事業であり、更なる充実が求められるため	
		人権・平和に関する施策の推進	平和・人権に関する事業の参加者数（広報秘書課）	165人	330人	①平和・人権に関する市民の参加状況を測るため②（仮称）市民交流センターの活用も検討し、現状の2倍の参加者数を目指すため	非核平和事業・人権啓発事業の充実（広報秘書課）	充実	→	→	→	→	①人権・平和に関する主たる啓発活動であるため②開設予定の（仮称）市民交流センターの活用も視野に入れているため	
		男女共同参画の推進	審議会などへの女性の参画率（男女共同参画担当）	35.4%	50.0%	①女性の社会参加の促進を図るため②公的部門における男女共同参画機会の均等	（仮称）男女平等推進センター整備の検討（男女共同参画担当）	検討	→	推進	→	→	①男女共同参画の推進拠点として整備が求められているため②婦人会館の移転等に併い一定の整備を推進するため	
	生涯学習	生涯学習の計画的推進	生涯学習推進計画の達成率（生涯学習課）	—	80%	①生涯学習推進計画に基づく総合的かつ計画的な生涯学習の推進状況を測るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	生涯学習推進計画の推進（生涯学習課）	推進	→	検証	推進	→	①生涯学習推進計画に基づく総合的かつ計画的な生涯学習の推進を図るため②現行計画はH25年度で終了するため、検証の上、新計画を策定し、更なる推進を図るため	
		活動の場の充実	図書館における住民1人当たり図書貸出冊数（図書館）	7.0	8.4	①主要な生涯学習施設である図書館の利用状況を測るため②設定基準に基づいて20%増を目指すため	図書館中央館の整備（図書館）	検討（調整中）					①主要な生涯学習施設であり、最も市民要望が高い施設であるため②施設内容・事業年度が未定であるが、整備することを打ち出す必要があるため	
		活動の場の充実	公民館平均利用率（公民館）	62.6%	70.0%	①主要な社会教育施設である公民館の利用状況を測るため②各団体の活動実態を踏まえつつ、現在の最も高い利用率を全ての部屋に広げることを目指すため	（仮称）公民館貫井北分館・（仮称）図書館貫井北分室の整備（公民館、図書館）	検討	→	整備	（開館）			①西北部の生涯学習拠点として整備する必要があるため②H26年度開館を目指すため
		生涯学習活動の推進	放課後子ども教室の実行委員会形式による実施件数（生涯学習課）	4	9	①家庭・学校・地域が一体となった放課後対策の実施状況を把握するため②毎年1学校区を実行委員会に移行することを目指すため	放課後子ども教室の拡充（生涯学習課）	拡充	→	→	→	→	①家庭・学校・地域が一体となった放課後対策の推進を図るため②既存事業であるが毎年1学校区を実行委員会に移行し、事業の拡充を図っていくため	

大	中	小	成果・活動指標				主な事業						
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由
豊かな人間性と次世代の夢を はぐくむまち（文化と教育）	スポーツ・レク	スポーツ・レクリエーション活動の支援	スポーツ教室・スポーツ大会の参加者数(スポーツ振興担当)	20,127	24,200	①スポーツ振興事業の参加状況を図るため②設定指標に基づき20%増を目指すため	スポーツ教室・スポーツ大会の開催(スポーツ振興担当)	充実	→	→	→	→	①市民のスポーツ振興を図るため②既存事業の更なる充実を図るため
		スポーツ・レクリエーション施設の整備	体育施設の利用者数(スポーツ振興担当)(注)総合体育館、上水公園運動施設、テニスコート場、栗山公園健康運動センター	429,214	515,100	①施設全体の利用状況を図るため②設定指標に基づき20%増を目指すため	総合体育館の整備(スポーツ振興担当)	整備	推進	→	→	→	①市内のスポーツ施設の老朽化による危険や不便さを改善するため②適時整備を図る必要があるため
	学校教育	学校教育の計画的推進	教育振興基本計画の推進状況(庶務課・学務課・指導室・生涯学習課)	-	80%	①学校教育を計画的に推進するため。②平成28年度目標の80%実施を目指すため	学校教育にかかわる教育振興基本計画の実施(庶務課・学務課・指導室・生涯学習課)	推進	→	→	→	→	①学校教育を計画的に推進するため②新規事業の各年度での推進が求められるため
		教育内容・教育方法の充実	勉強(国語、算数又は数学)が好きな児童生徒の割合(指導室)	小学校:約64% 中学校:約43%	小学校:71% 中学校:50%	①児童生徒の学習状況を図るため。②年1%の向上を目指すため	教職員の研究・研修の充実(指導室)	充実	→	→	→	→	①教職員の指導力を向上するため②既存事業の更なる充実を図るため
		教育内容・教育方法の充実	社会貢献活動にかかわっている児童生徒延べ人数(指導室)	小学校:4841人 中学校:3157人	小学校:6000人 中学校:5000人	①児童生徒の社会貢献への意欲を図るため②小学生は年1回以上、中学生は年2回以上の活動への参加を目指すため	児童生徒によるボランティア活動の充実(指導室)	充実	→	→	→	→	①児童生徒の地域活動・地域貢献を促進するため②既存事業の更なる充実を図るため
		学習環境の整備・充実	学校の教育用コンピュータ1台当たりの児童数(学務課)	小学校:28人 中学校:11人	小学校:10人 中学校:6人	①教育用コンピュータの充実により学習環境の整備を整備するため②それぞれ約1/3、1/2近い整備を目指すため	パソコン教室の整備(庶務課、学務課)	拡充	→	→	→	→	①教育用コンピュータの配備を進める必要があるため②既存事業であり、更なる拡充が求められるため
	幼児教育	家庭と地域の共同教育の推進	子育て支援ネットワークの参加幼稚園数(学務課)	-	調整中	①地域の子育ち・子育て環境の充実の基礎となる地域連携状況を図るため②必要な関係団体の参加を図るため※学務課として幼稚園の参加を促進する	子育て支援ネットワークの構築及び充実(子育て支援課、学務課)	充実	→	→	→	→	①地域の子育ち・子育て環境の充実の基礎となるため②のびゆく子どもプランを踏まえ、H23年度からネットワークづくりを進めるため※学務課も参加し、幼稚園の参加を促進する
		幼児教育の充実	幼稚園児の保護者補助及び就園奨励費助成の実施率(学務課)	100%※	100%	①幼稚園児の保護者負担軽減の主な事業であるため②今後も、完全な実施が求められるため※辞退者等を除く。	幼稚園児の保護者補助制度及び就園奨励費助成の継続(学務課)	継続	→	→	→	→	①幼稚園児の保護者負担軽減の主な事業であるため②既存事業の継続を図るため

大	中	小	成果・活動指標				主な事業							
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由	
だれもが安心して暮らせる思いやりのあるまち (福祉と健康)	地域福祉	地域福祉の推進	(仮称)地域福祉総合計画の達成率(地域福祉課)	—	80.0%	①地域福祉の総合的かつ計画的な推進状況を図るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	(仮称)地域福祉総合計画の策定と推進(地域福祉課)	検討	推進	→	→	→	①地域福祉の総合的かつ計画的な推進を図るため②地域福祉計画に代えて新たに(仮称)地域福祉総合計画をH23年度に策定し、H24年度から5年間実施するため	
			福祉会館の利用者数	調整中	H20 ×1.2	①地域福祉の中心となる施設の利用状況を図るため②設定指針に基づき20%増を目指すため	福祉会館の整備(地域福祉課)	推進	→	→	→	→	①高齢者及び地域福祉の拠点として、福祉会館の安全性確保等が求められるため②事業内容・事業年度は未定であるが、H22年度の耐震診断を受けて一定の整備推進が必要となるため	
		低所得者福祉の推進	就労支援件数(地域福祉課)	86	維持	①自立支援プログラム事業の重要な支援方法であるため②現下の受給者増の中では現状数値が最大限の支援状況であるため	被保護者自立支援プログラム事業の充実(地域福祉課)	充実	→	→	→	→	①被保護者への自立支援の主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	
		ひとり親家庭福祉の推進	母子自立支援プログラムの就労決定者数(子育て支援課)	8	12	①母子家庭の母親の自立支援による就労状況を図るため②事業開始当初の実績数を目標とする	母子自立支援プログラム策定事業の充実(子育て支援課)	充実	→	→	→	→	①ひとり親家庭に対する自立支援の主たる事業であるため②既存事業であり、更なる充実が求められるため	
	高齢者福祉	元気な高齢者の生きがいづくり	老人クラブ会員数	1,576	維持	①元気な高齢者の交流促進をはかるため②減少傾向に歯止めをかけるため	老人クラブ活動への支援(介護福祉課)	充実	→	→	→	→	①老人クラブをおとした高齢者の交流促進が必要であるため②既存事業の更なる充実を図るため	
		高齢者の生活支援	認知症サポーターの養成	102	4000	①認知症に対する理解を深めるため②サポーターの大幅な増を目指すため	認知症高齢者の支援	拡充	→	→	→	→	①認知症に対する理解を深めるため②既存事業の更なる充実を図るため	
		介護予防事業の充実	小金井さくら体操の参加者数	150	500	①介護を余儀なくされる生活を防止するため②参加者の増を目指すため	介護予防事業プログラムの充実	充実	→	→	→	→	①介護を余儀なくされる生活を防止するため②既存事業の更なる充実を図るため	
		介護保険事業の充実	地域密着型サービス事業所数	24	30	①サービスの基盤整備をはかるため②設定指標に基づき20%増を目指すため	地域に密着したサービスの基盤整備	充実	→	→	→	→	①介護保険事業の主な事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	
	子ども家庭福祉	子どもの健全育成支援	のびゆく子どもプランの達成率(子育て支援課)	—	80.0%	①子ども家庭福祉の総合的かつ計画的な推進状況を図るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	のびゆく子どもプランの推進(子育て支援課)	推進	→	→	→	→	①子ども家庭福祉の総合的かつ計画的な推進を図るため②のびゆく子どもプランの継続的な推進を図るため	
		子育て家庭の支援	待機児童数(保育課)	87	0	①待機児童数を解消することが強く求められているため②解消を目指すため	けやき保育園・ピノキオ幼稚園の移転(保育課)	検討	整備	(開園)				①東小金井駅北口土地区画整理事業に伴う移転に合わせて一定の整備を行うため②東小金井駅北口土地区画整理事業に伴いH25年4月開園が必要となるため
			学童保育の定員(児童青少年課)	540	740	①安心して学童を預けられる学童保育所の拡充が求められているため②需要を満たす整備を行うため	定員増に向けた学童保育所の整備(児童青少年課)	推進	→	→	→	→	→	①学童保育所の定員増を図るため②厳しい財政状況を踏まえた整備を図るため

大	中	小	成果・活動指標				主な事業							
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由	
だれもが安心して暮らせる思いやりのあるまち（福祉と健康）	子ども家庭福祉	子育て家庭の支援	児童館数（児童青少年課）	4	5	①子どもの居場所・遊び場づくりの推進状況を図るため②2つの小学校に1つの児童館の割合で整備を進めるため	一小・南小地区児童館の整備（児童青少年課）	推進	→	→	→	→	①子どもの居場所・遊び場づくりのため2つの小学校に1つの児童館の割合で整備を図るため②事業内容・事業年度が未定であるが、方向性を打ち出す必要があるため	
			発達支援センターの整備状況（子育て支援課）	0	1	①発達相談などに対応し、発達支援を行うセンターの整備が求められているため②10万人に1箇所程度の整備を図るため	発達支援センターの整備（子育て支援課）	検討	→	推進	→	→	①発達相談などに対応できる発達支援センターの整備が求められているため②発達支援センターの内容・時期・場所ともに未定であるが、検討を踏まえて、相談機能の整備等の推進を図っていく必要があるため。	
		地域の子育て・子育て環境の充実	子育て支援ネットワークの参加団体数（子育て支援課）	-	調整中	①市内の子育てサークル、NPOなどを含む関係機関との連携状況を測るため②必要な関係団体の参加を図るため	子育て支援ネットワークの充実（子育て支援課）	充実	→	→	→	→	①市内の子育てサークル、NPOなどを含む関係機関との連携が求められているため②既存事業の更なる充実が求められるため	
	障害者福祉		ノーマライゼーションの推進	市の障害者就労支援センターを通じて就労した人数（障害福祉課）	16	20	①障がいのある人の自立支援状況を測るため②H19年12月のセンター開設及び設定指標を踏まえ20%増を目指すため	障害者就労支援センター事業の充実（障害福祉課）	充実	→	→	→	→	①障がいのある人の就労を支援する主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため
			日常生活の支援	在宅福祉サービス事業所数（障害福祉課）	22	26	①障がいのある人の地域生活支援の状況を測るため②設定指標に基づき20%増を目指すため	サービス供給体制の充実（障害福祉課）	充実	→	→	→	→	①在宅で障がいのある人の自立を支援する主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため
			医療との連携	相談窓口の設置数（障害福祉課）	2	維持	①医療との連携状況を測るため②設置数は現状維持だが、多様化する相談内容への対応を充実するため	相談機能の充実（障害福祉課）	充実	→	→	→	→	①障がいのある人が適切な医療・リハビリテーションを受けるための医療との連携の主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため
	健康・医療		保健活動の充実	65歳健康寿命の延伸（健康課）	男81.3歳 女82.7歳	男82.0歳 女83.0歳	①市民全体の健康の状態を測るため②大幅な延伸は困難であるが、東京都平均を上回る高い水準の更なる向上を図るため	がん検診の充実（健康課）	充実	→	→	→	→	①疾病の予防・早期発見により市民の健康増進を図るため②既存事業であり、更なる充実が求められるため
			医療体制の充実	休日・休日準夜診療の実施状況（健康課）	休日4 準夜1 ※	維持	①医療体制の推進状況を測るため②更なる拡大は困難であるため※休日歯科応急診療は休日1、準夜1実施	休日・休日準夜診療の継続	継続	→	→	→	→	①休日等の診療体制確保を図るため②既存事業の継続を図るため
			医療体制の充実	小児科救急外来の実施状況（健康課）	365日 24時間	維持	①医療体制の状況を測るため②更なる拡大は困難であるため	武蔵野赤十字病院との小児科救急外来の協力関係の継続（健康課）	継続	→	→	→	→	①小児科に対する救急医療体制を確保するため②既存事業の継続を図るため
			医療保障制度の充実	国民健康保険未加入等の無保険状態の人数（保険年金課）	調査中	0	①無保険状態にある市民の状況を測るため②皆保険状態の維持を目指すため	国民健康保険における資格調査等の推進（保険年金課）	推進	→	→	→	→	①無保険状態にある市民を減らすため②既存事業の更なる充実を図るため

大	中	小	成果・活動指標				主な事業						
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由
計画の推進	市民参加・市民協働	市民ニーズの把握	市民意向調査を踏まえた計画の割合(企画政策課)	調査中	100%	例①市民ニーズ起点の計画行政を推進するため②市民ニーズ起点を原則とするため	市民意向調査の充実(企画政策課)	充実	→	→	→	→	①市民ニーズ起点の徹底を図るため②既存事業の更なる住汁を図るため
		わかりやすい情報発信と適正な情報管理	市ホームページの年間アクセス件数(情報システム課)	約290万件	304.5万件	①市の情報発信の度合いを測るため②既に近隣市と比べてもアクセス数が多い中、更なる向上を目指すため	市ホームページの充実(情報システム課)	充実	→	→	→	→	①常時見ることのできる情報媒体であるため②既存事業の更なる充実を図るため
		市民参加の推進	審議会等における公募市民の割合(企画政策課)	15.7%	30.0%	例①市民参加の度合いを測るため②市民参加条例で3割とされているため	審議会等の公募市民の拡充(企画政策課)	拡充	→	→	→	→	①市民参加条例で定められているため②審議会等の改選時期に合わせた改善が求められるため
		市民協働の推進	市民協働研修への市職員の参加人数(コミュニティ文化課、職員課)	27	40	①市民協働に対する市職員の理解を深める必要があるため②成果指針に基づき20%増を目指すため	市職員への市民協働研修の充実(コミュニティ文化課、職員課)	充実	→	→	→	→	①市民協働に対する市職員の正しい理解を深める必要があるため②既存事業の更なる充実を図るため
	行政経営	人材の育成・活用と組織の活性化	職員の研修への参加率(職員課)	62.5%	80.0%	①人材育成の推進度合いを測るため②大部分の職員を対象とすることを目指すため	実践的な独自研修の実施(職員課)	実施	充実	→	→	→	①人材育成基本方針に基づき、「参加と協働」を推進できる人材育成を行うため②H23年度から順次実施していくため
		自律した行政経営の実現	行政評価による施策・事業の見直し件数(行政経営担当)	42件	100件	①PDCAサイクルの効果を測るため②行政評価の見直し効果を含め倍増を目指すものとするため	行政評価の見直し(行政経営担当)	検討	実施	→	→	→	①後期基本計画を踏まえた施策評価の実施等が求められるため②H23年度から出来るだけ早期に実施していくため
	計画的行政	計画とマネジメントの整備	第4次基本構想・前期基本計画の目標達成率(企画政策課)	—	80.0%	①長期総合計画に基づく計画的行政の推進度合いを測るため②大部分の達成を目指すものとするため	施策マネジメントの実施(企画政策課)	試行	実施	充実	→	→	①長期総合計画の効果的効率的な推進を図るため②H23年度から推進していく必要があるため
							後期基本計画の策定(企画政策課)	—	—	—	検討	実施	①基本計画により施策の具体化を図るため②H28年3月までに後期基本計画を策定するため
							実施計画の策定(企画政策課)	—	—	実施	—	実施	①財政的裏付けと事業年度を明らかにするため②H25年度、H27年度でそれぞれ計画期間が完了するため
	財政・財務	広域行政の推進	広域行政サービスの内容を知っている市民の割合(企画政策課)	—	50.0%	①市民の利用の前提となる認知度を測るため②現状が不明であるため	広域行政サービスのPR(企画政策課)	推進	→	→	→	→	①広域行政サービスの周知を図るため②既存事業の更なる充実を図るため
		安定した財政運営の確立	経常収支比率(財政課)	96.5%	80%台後半	①財政構造の弾力性等質的改善の度合いを測るため②第3次行財政改革大綱を踏まえるため	第3次行財政改革の推進(行政経営担当)	推進	→	→	→	→	①長期総合計画と車の両輪である行財政改革を進めるため②第3次行財政改革大綱を踏まえるため
		歳入の安定	市税収納率の向上(納税課)	95.9%	維持	①市税の最も大きな部分を占める市税の収入度合いを測るため②今後は極めて厳しい状況になると推定される中で現状維持を図っていくため	徴収体制強化などの実施(納税課)	随時	→	→	→	→	①収納率改善のために体制強化が求められるため②第3次行財政改革大綱を踏まえるため
	歳出の適正化	人件費比率の適正化(行政経営担当)	22.0%	26市平均以下	①財政硬直化の要因となる人件費率の適正化を測るため②第3次行財政改革大綱を踏まえるため	職員数の削減(行政経営担当)	40	20	4	18	—	①人件費比率の基となる職員数の削減が求められるため②第3次行財政改革大綱を踏まえるため	

基本計画各論に関する修正後の意見

I. 全体

→敢えてもう一度確認

1 「現況（特徴）と課題」が市民ニーズと乖離していないか（市民ニーズに必要かつ十分か）

→最も重要な議論の出発点

以下の点への関係（整合性、貢献）も要確認

- a. 将来像（ビジョン）
- b. 重点政策（重点プロジェクト）

2 「活動及び成果指標（仮称）」が現況及び課題に書かれている特徴を伸ばし、課題が解決するか（貢献するか）。→重点プロジェクトに関連するものは、特に目玉として市民にアピールできるように。

3. まちづくりの基本姿勢、特に「参加と協働」の視点が十分に取り入れられているか

4. 主な事業は「現況と課題」の解決及び「活動及び成果指標」の達成に必要なかつ十分なものか。

5. 実現可能性の検証

財政、実施年度等の検証（特に「活動及び成果指標」を達成するために必要な予算、主な事業に記載されているものの予算及び実施年度の検証）

6. 費用対効果（及び無理・無駄はないか）

→金額規模の大きい事業と「活動及び成果指標」との関係

→（主な取り組みのうちの大部分を占める）第3次からの引き続き記載されている内容の検証（無理・無駄はないか）⇨第3次の評価の実施

最終的には、「何が変わるのか（ビジョン）」「実際に実現できるのか（実現可能性）」という市民の素朴な疑問に対して中分類ごとぐらいで回答を用意（し、それぞれの主管課が責任を持って取り組むべき。）

* 現況と課題は後日修正されるものとして、コメントしていません。

II. 各論

1. みどりと水

P19 緑被率の目標→0.1%でもふやすことは出来ないか。(優先度 高)

スローガン（長期）的には30%でもよい。

他市との比較は？

* 重点政策としては、緑被率か緑比率に変わるみどりの創出に関する総合的な活動・指標が必要。

P19 成果指標に現況と課題で問題視している保存樹木や農地面積を入れることは出来ないか。→あるいは「現況と課題」から（重要ではないということで）消すか？

P19 「緑（漢字で良い？）の基本計画」とは？ 主な取り組みにもない？

P20 主な取り組み ネットワークに加えて「ゾーンを増やす」の追記について

2. 地域環境衛生

P23 指標・活動の調整中はいつできるか。また27年度で個別計画と整合するか？

3. 人と自然の共生

27 活動・成果指標 → 地球温暖化ガス排出量（調整中）が目玉と思われるので、頑張って提示をしていただきたい。

4. 市街地整備

P30 成果指標の乗降客数について 再開発を行っていて、特別快速を誘致するのであれば、乗降客は人口の伸び率以上を目標にスローガンのように市民に示すべき)優先度 高

5. 住宅・住環境

P35 合流式下水道については、現況と課題にしっかりと記載したうえで、活動・成果指標にきちんと加えるべき。→東京都基準を達成することが、野川への流入がどの程度減るのでしょうか？（市民ニーズに十分に応えていることになるのでしょうか？）

第2章 地域と経済

2. コミュニティネットワーク

→「協働によるまちづくり」を実現するうえで重要なセクションという観点での計画の策定が必要

P41

地域情報ネットワーク（コミュニティポータルサイト、ウェブコミュニティ）に注釈を入れてほしい。

P42 市民協働支援センターに関する具体的な活動・成果目標は？

P42 成果指標 地域活動への市民の参加率について→審議会の意見を踏まえて

P43 「市民郷土の観点」は市民にわかりやすいか？

4. 商業

P52 成果指標 小売額は維持では、発展のイメージはないが。。。

5. 工業

P56 住環境との調和したまちづくりとは？

第3章 文化と教育

1. 文化・芸術

→市民協働を成果指標や主な事業に入れることはできないか。

2. 人権・平和・男女共同参画

P64 男女平等推進センターの整備の検討→検討をつけるか？（防災センターはついていない）

4. スポーツ・レクリエーション

P76 主な取り組み 1（1）と（2）を逆にしてはどうか。

5. 学校教育

・学校、家庭地域の連携と土曜日の一部授業化を主な事業に加えてはどうか？

第4章 福祉と健康

2. 子ども家庭福祉

P82 主な取り組み

- ・学童及び保育園の運営形態に見直しに関して記述の追記・修正を検討

例：「運営形態の見直しを含む、学童保育および公立保育園の保育業務の
保育の質と保育サービスの向上について、子どもや保護者のニーズを適切に踏まえ、
関係者との協議を図りつつ、取り組んでいきます。」

第3部 計画と推進

4. 財政・財務

P102 2（1）

「都市基盤整備事業の推進と税収構造の改善」に関連して、平成22年度の予算書における歳入構造は？

「成果・活動指標」「主な事業」と「重点政策」「将来像」

大	中	小	成果・活動指標				主な事業					重点政策	将来像			
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26			27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由	
みどりあふれる快適で人にやさしいまち(環境と都市基盤)	みどりと水	みどりはぐくむ仕組みづくり	(仮称)環境基本計画の達成率(環境政策課)	—	80.0%	①環境政策の総合的かつ計画的な推進状況を知るため②厳しい財政状況であるが高いレベルでの計画実施を目指すため	環境基本計画の推進と策定(環境政策課)	推進	→		検証	推進	①環境政策の総合的かつ計画的な推進を図るため②現行の環境基本計画はH26年度に完了し、新たな環境基本計画を策定するため	みどりと環境衛生	みどり	
			花壇ボランティア、環境美化サポーター等が活動する公園数(環境政策課、道路管理課)	調査中	調整中	①みどりに関する主な市民協働の事業であるため②設定指針に基づき20%増を図るため	花壇ボランティア、環境美化サポーター制度等の充実(環境政策課、道路管理課)	充実	→	→	→	→	①みどりに関する主な市民協働の事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	みどりと環境衛生	みどり	
			みどりの保全	緑被率(環境政策課) (注)市域に占める樹木や草でおおわれた土地の割合	27.9%	維持	①みどり全体の保全状況を示すため②減少傾向に歯止めをかけるため※28.0%とできないか(審議会)	緑の基本計画によるまとまったみどりの保全(環境政策課)	推進	→	→	→	→	①みどりの保全に関する主な事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	みどりと環境衛生	みどり
			みどりの創出	市民1人当たりの公園の整備面積(m ²)(環境政策課)	6.97	7.05	①都市生活のうるおいとなるため②近隣市トップの府中市に迫る7m ² とするため	東小金井駅北口の公園整備(区画整理課)	検討	推進(調整中)				①みどり創出の代表的事業であるため②東小金井駅土地区画整理事業の一環として行われ、事業年度がH23年度までに見直されるため	みどりと環境衛生	みどり
				重点的に整備を進める都市計画公園(環境政策課)	33.7%	52.0%	現在優先整備区域内で重点的に整備を進めている小長久保公園の開園進捗率を基に目標設定した。	小長久保公園の整備(環境政策課)	推進	→	→	→	→	①都市計画公園整備の代表的事業であるため②成果指標目標年次の全面開園は困難な状況であることから継続的に推進していく事業として位置付けた。	みどりと環境衛生	みどり
				都市計画道路の緑化率(道路管理課)	39.0%	50.0%	①都市計画道路の緑化状況を知るため②今後整備する都市計画道路は全て緑化するため	都市計画道路の緑化(道路管理課)	推進	→	→	→	→	①都市計画道路整備に合わせて緑化を進めるため②都市計画道路の整備に合わせて順次進めるため	みどりと環境衛生	みどり
		水辺の拡大	雨水浸透ます設置率(下水道課)	52.0%	55.0%	①世界一の設置状況を更に進め、水源となる地下水補給を図るため②現在の伸び率維持を目指すため	雨水浸透・貯留施設設置への助成(下水道課、環境政策課)	充実	→	→	→	→	①雨水の浸透・貯留推進の主たる事業であるため②既存事業の充実を図るため	みどりと環境衛生	みどり	
	地域環境衛生	循環社会の形成	市民1人1日当たりのごみ総排出量(g/人日)(ごみ対策課)	675.5	調整中	①全体的なごみ減量状況を示すため②一般廃棄物処理基本計画(平成22年度見直し)の数値を用いるため	ごみ削減ノウハウ集の作成(ごみ対策課)	検討(調整中)				①更なるごみ減量のためには単身者等への啓発が必要なため②新規事業であり内容及び事業年度は今後検討されるため	みどりと環境衛生	みどり		
				総資源化率(ごみ対策課)	48.6%	調整中	①全体的な資源化状況を示すため②一般廃棄物処理基本計画(平成23年度見直し)の数値を用いるため	有機性資源の循環システムの構築(ごみ対策課)	充実	→	→	→	→	①更なる可燃ごみ減量のため生ごみ堆肥化を進めるため②平成22年度から実施し更なる充実を図るため	みどりと環境衛生	みどり
			ごみの処理	可燃ごみ処理施設の整備(ごみ処理施設担当)	未整備	整備中	①市政の最重要課題であるため②平成29年度稼働を目指すため	可燃ごみ処理施設の整備(ごみ処理施設担当)	検討	→	→	整備	→	①市政の最重要課題であるため。②平成29年度稼働を目指すため	みどりと環境衛生	みどり
		まちの美化	市民・団体等による啓発・美化活動の回数(ごみゼロ化推進員を含む)(ごみ対策課)	調査中	調整中	①市民協働によるまちの美化の実施状況を知るため②設定指針による20%増を目指すため	ごみゼロ化推進員による活動の充実(ごみ対策課)	推進	→	→	→	→	①市民協働によるまちの美化の推進の主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	みどりと環境衛生	みどり	
人と自然の共生	環境にやさしい仕組みづくり	環境博覧会、環境講座、環境施設見学会の開催数(環境政策課)	調査中	H20×1.2	①地域ぐるみでの環境問題への取組状況を知るため②設定指針に基づき20%増を目指すため	環境博覧会等環境啓発事業の充実(環境政策課)	充実	→	→	→	→	①地域ぐるみで環境問題に取り組む主たる事業であるため②既存事業であり更なる充実が求められるため	みどりと環境衛生	みどり		
	地球環境への負荷の軽減	地球温暖化ガス排出量(t)(環境政策課)	-	調整中	①温暖化ガス削減状況を示すため②地球温暖化対策地域計画(平成22年度策定)の数値を用いるため※地域計画の数値とすべき(審議会)	省エネルギー設備助成事業の実施(環境政策課)	実施	充実	→	→	→	①地球温暖化ガス対策の主たる事業であるため②新規事業として23年度からの実施を目指すため※地域計画に合わせて検討(審議会)	みどりと環境衛生	みどり		
	公害発生防止体制の充実	公害に関する監視測定項目数(環境政策課)	調査中	維持	①公害の発生状況を知るため	公害に対する監視体制の継続(環境政策課)	継続	→	→	→	→	①公害対策の主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため				

大	中	小	成果・活動指標			主な事業					重点政策	将来像			
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25			26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由
みどりあふれる快適で人にやさしいまち（環境と都市基盤）	市街地整備	まちの顔となる駅周辺の整備	市内3駅の1日平均乗客数の合計(千人)(交通対策課)	62,425	65,500	①駅周辺整備に伴う利用者数の増加を測るため②駅前整備を受け、人口増加分に相当する5%増を見込むため(武蔵境駅を上回る程度)	武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発事業の促進(再開発課)	促進	→	→	→	→	①駅周辺整備の主たる事業であるため②事業内容及び事業年度が未定であるため	駅周辺(にぎわい)	
							東小金井駅北口土地区画整理事業の実施(区画整理課)	実施(調整中)					①駅周辺整備の主たる事業であるため②H23年度までに事業年度見直し予定のため		
		魅力的な市街地	地区計画件数(まちづくり推進課)	4	5	①住民主体のまちづくりを測るため②設定指針に基づき20%増以上を目指すため	地区計画の推進(まちづくり推進課)	推進	→	→	→	→	①住民主体のまちづくりを推進するため②既存事業の更なる充実を図っていくため	参加と協働	きずな
	住宅・住環境	良質な住宅の供給	1人当たりの住宅延べ面積(m ²)(まちづくり推進課)※検討中	31.2※	調整中	①余裕のある住宅の供給状況を測るため②H7年25.5m ² からH17年の10年間で22.4%増加しており、今後も同様の改善を見込むため※H17年度(国勢調査)	住宅増改築資金融資あっせん制度の充実(まちづくり推進課)※検討中	充実	→	→	→	→	①住宅の改善を支援するため②既存事業の更なる充実を図っていくため		
		快適な住環境の整備	第一種低層住居専用地域の割合(都市計画課)※検討中	65.1%	調整中	①閑静な住宅地域の割合を測るため②生活利便性の向上を図りつつ、26市平均以上の比較優位性を保つため	都市計画や地区計画などによる住宅環境の維持(都市計画課、まちづくり推進課)※検討中	継続	→	→	→	→	①閑静な住宅環境の維持を図るため②既存の方向性の継続を図っていくため		
		安全な住環境の整備	住宅の耐震化率(まちづくり推進課)※昭和57年以降に建築された又は昭和56年以前で一定の耐震性が図られた住宅の割合	78.0%	90.0%	①住宅の安全性を測るため②耐震改修促進計画を踏まえるため	耐震診断助成事業の充実(まちづくり推進課)	充実	→	→	→	→	①住宅の耐震化を進めるための主要な事業であるため②既存事業の更なる充実を図っていくため※助成件数は少なく主な事業として不相当ではないか(審議会)		
		水の安定供給	水道水に占める地区水(地下水源)の割合(過去5年間の平均)(水道課)	68.7%	維持	①おいしくて安全な水道水を維持するため②地下水源の適正な確保のため(過大な組み上げによる地盤沈下等を防ぐため)	地下水源の整備(水道課)	推進	(東京都水道局に移管)			①地下水源を確保するため②H24年度に東京都の事務事業委託を解消するため			
		下水道の維持管理	下水道施設の耐震化率(下水道課)※検討中	調査中	調整中	①災害時のライフライン確保の推進状況を測るため②H26年度までに緊急対策を推進する必要があるため	下水道施設耐震化の推進(下水道課)※検討中	推進	→	→	→	→	①災害時のライフライン確保を推進するため②H26年度までに推進すべき事業であるため		
		道路の整備	都市計画道路の整備率(都市計画課、道路管理課)	39.0%	50.0%	①都市計画道路の整備状況を測るため②近隣市平均を上回る整備状況を目指すため	都市計画道路3・4・1号線の整備(都市計画課、道路管理課)	推進	→	→	→	→	①次に整備を進めるべき主要な都市計画道路であるため②東京都からの委託により、平成23年度から平成27年度までの期間で整備予定	駅周辺(にぎわい)	
	道路・河川						都市計画道路3・4・8号線の整備(都市計画課、道路管理課)	推進	→	→	→	→	①次に整備を進めるべき主要な都市計画道路であるため②都市計画事業で、平成23年度から平成29年度までの期間で整備予定	駅周辺(にぎわい)	
		人にやさしい交通環境の整備	放置自転車台数(台/時)(交通対策課)	680	0	①道路の安全上、放置自転車が大きな障害となっているため②放置自転車の解消を目指すため	駐輪場の整備(交通対策課)	推進	→	→	→	→	①道路の安全及び機能の向上、放置自転車の解消を測るため②H21年度の調査結果を踏まえ、更なる整備を推進するため	駅周辺(にぎわい)	
		公共交通機関の整備	駐輪場の整備(台)(交通対策課)	12,982	調整中	①道路の機能保持、駅周辺へのアクセス向上状況を測るため②H21年度調査中であり、その結果を踏まえるため	駐輪場の整備(交通対策課)	推進	→	→	→	→	①道路の安全及び機能の向上、放置自転車の解消を測るため②H21年度の調査結果を踏まえ、更なる整備を推進するため	駅周辺(にぎわい)	
		河川などの整備	市内の親水施設数(環境政策課)※調整中	調査中	調整中	①親水施設整備の推進状況を測るため②H27年度までに進展を図るため	親水施設整備の推進(環境政策課)※調整中	推進	→	→	→	→	①河川整備の主たる事業であるため②都に要望し、適宜整備の推進を図るため	みどりと環境衛生	みどり

大	中	小	成果・活動指標			主な事業					重点政策	将来像			
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25			26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由
活力とふれあいのあるまち（地域と経済）	コミュニティネットワーク	協働のまちづくり推進	地域活動への市民の参加率（コミュニティ文化課）（注）委員や団体等の構成員等としての活動の平均参加率	9.4%	12.0%	①地域活動への市民の主体的な参加状況を知るため②設定指針に基づき20%増以上を目指すため（市民意向調査の町内会・自治体活動～市の審議会等の委員としての活動までの平均参加率）	（仮称）市民協働支援センターの整備（コミュニティ文化課）	検討	推進	→	→	→	①市民参加条例等に基づき市民活動の拠点として整備が求められているため②H22年度から検討することとなり、整備の方向性を明確化する必要があるが、施設内容・場所等が未定のため	参加と協働	きずな
		地域情報ネットワークの推進	コミュニティポータルサイトの年間アクセス件数（情報システム課）	—	120万件	例：①地域情報の入口としての利用状況を知るため②全市民が月1回程度にアクセスすることを目標とするため	コミュニティポータルサイト拡充の支援（情報システム課）	検討	推進	→	→	→	①コミュニティネットワークの基盤づくりのため②新規事業であり事業内容・事業年度が不明であるため	参加と協働	きずな
	地域安全	危機管理体制の確立	危機管理体制の構築	—	体制構築	①災害をはじめ市民生活を守るため②危機に対応するしくみの構築を進めるため	危機管理体制の強化	検討	実施	検証	充実	→	①予期せぬ危機に対応するため②新規事業であり、検討の上、実施するため		
		防災コミュニティづくり	自主防災組織の数	23	28	①共助の防災基盤が整備されるため②設定指針に基づいて20%増を目指すため	自主防災組織の育成	充実	→	→	→	→	①地域コミュニティの向上を資するため。②既存事業の更なる充実を図るため	参加と協働？	きずな？
		防災機能の強化	公共施設の耐震率（企画政策課、まちづくり推進課）	85.8%	100%	①公共施設は多くの市民が利用し、防災拠点ともなるため②耐震改修促進計画を踏まえるため※「計画の推進」に移すべきか	消防団分団詰所の耐震補強（地域安全課）	推進	→	→	→	→	①防災上の拠点となる施設であるため②事業内容・事業年度が不明であるため	参加と協働？	きずな？
			市内の年間火災発生件数（5年間平均）（地域安全課）	38.8	32	①市内の主たる災害である火災の発生状況を知るため②設定指針に基づいて20%削減を目指すため	防災センターの整備（地域安全課）	検討（調整中）					①防災拠点の整備を図るため②新庁舎の検討状況を踏まえるため※新庁舎を主な事業から削除する場合は削除すべき	参加と協働？	きずな？
	防犯体制の強化	人口1,000人当たりの犯罪発生件数（5年間平均）（地域安全課）	1766.2	1470	①犯罪の発生状況を知るため②設定指針に基づいて20%削減を目指すため	こがねいし安全安心あいさつ運動の充実（地域安全課）	充実	→	→	→	→	①防犯意識の向上に資する主な事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	参加と協働？	きずな？	
	創造的産業	産業振興の計画的推進	産業振興プランの達成率（経済課）※検討中	—	80.0%	①創造的産業の総合的かつ計画的な育成状況を知るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	産業振興プランの策定と推進（経済課）※検討中	実施	推進	→	→	→	①創造的産業の総合的かつ計画的な育成を図るため②産業振興プランの継続的な推進を図るため	駅周辺（にぎわい）？	
		産業基盤の整備	市内の産業振興施設数（経済課）※検討中	1	2	①産業基盤の整備状況を知るため②農工大ベンチャーポートの整備を図るため	ベンチャー・SOHO事務所の整備（経済課）	検討	整備				①農工大ベンチャーポートに続く事業として実施が求められるため②高架化に合わせて整備するため	駅周辺（にぎわい）？	

大	中	小	成果・活動指標				主な事業					重点政策	将来像	
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26			27
活力とふれあいのあるまち（地域と経済）	商業	商業振興の計画的推進	産業振興プランの達成率(商業振興事業)(経済課)※検討中	—	80.0%	①商業振興の総合的かつ計画的な推進状況を図るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	産業振興プランの策定と推進(経済課)※検討中	実施	推進	→	→	→	①商業振興の総合的かつ計画的な推進を図るため②産業振興プランの継続的な推進を図るため	駅周辺(にぎわい)?
		商業環境の整備	小売業の年間商品販売額(百万円)(経済課)※検討中	100,055	維持	①小売業全体の状況を測るため②減少傾向に歯止めをかけるため	商店街充実モデル事業の実施(経済課)	検討	実施	充実	→	→	①市民ニーズの一致した商店街づくりを進めるため②新規事業であり、事業内容・事業年度が未定であるが、早期に何らかの形で実施する必要があるため	駅周辺(にぎわい)?
		魅力ある商業・商店街づくりの推進	黄金井名物市への来客数(経済課)※検討中	調査中	H20×1.2	①商業振興イベントへの反応を測るため②設定指針に基づいて20%増を目指すため	黄金井名物マップの整備(コミュニティポータルサイト内)(経済課)	検討	実施	充実	→	→	①市内の名物(商品・商店主等)を手軽に行える環境整備が必要であるため②コミュニティポータルサイト拡充支援と合わせて進める必要があるため	駅周辺(にぎわい)?
		地域商業の育成・支援	黄金井あきないカレッジの参加者数(経済課)※検討中	—	調整中	①事業者の育成状況を測るため②近隣の類似事業並みの参加者数を目指すため	黄金井あきないカレッジの開校と充実(経済課)※検討中	検討	実施	充実	→	→	①事業者育成の主たる事業であるため②まちづくりの進展に合わせた実施を図るため	駅周辺(にぎわい)?
		地域資源をいかした観光の推進	桜まつり等の来場者数(経済課)※桜まつり、阿波おどり大会、お月見のつどい	調査中	H20×1.2	①主要な観光行事への参加状況を測るため②設定指針に基づいて20%増を目指すため	桜まつり等の充実(経済課)※桜まつり、阿波おどり大会、お月見のつどい	充実	→	→	→	→	①主要な観光行事への参加者数を増やすため②既存事業の充実を図るため	駅周辺(にぎわい)? 参加と協働
	工業	(全体指標)	一事業者当たりの製造品出荷額(百万円)(経済課)	322	維持	①工業全体の状況を測るため②減少傾向に歯止めをかけるため	ふれあい工業イベントの実施(経済課)	—	検討	実施	充実	→	①市内の工業等に対する市民の理解を深める必要があるため②新規事業であり事業内容・事業年度は未定であるが、明確に実施していくことが求められるため	
	農業	農業基盤の確立	経営耕地面積(アール)(経済課)	8,506	維持	①農業の基盤となる農地の状況を測るため②減少傾向に歯止めをかけるため	認定・認証農業者の育成・支援の充実(経済課)	充実	→	→	→	→	①意欲ある農業者を支援し、農業経営の安定を図るため②既存事業の更なる充実を図るため	
		農業との交流推進	市民農園・体験農園の面積(m ²)(経済課)	8,840	10,600	①農地の積極的な活用度合いを測るため②設定基準に基づき20%増を目指すため	農産物直売所の整備(経済課)	検討	整備				①市民が地元野菜を購入できる機会を確保するため、高架下に整備することとしているため②高架下の整備を踏まえるため	駅周辺(にぎわい)?
	消費・勤労	安全安心な消費生活支援	消費者啓発活動への参加人数(経済課)※検討中	調査中	H20×1.2	①消費者教育・啓発の推進状況を図るため②設定基準に基づき20%増を目指すため	消費者相談の拡充(経済課)	拡充	充実	→	→	→	①安全安心のためには消費相談の拡充が求められるため②既存事業を拡充の上、充実を図るため	
		勤労者福祉の向上	勤労者福祉センター登録事業所数(経済課)	756	910	①勤労者福祉の向上は勤労者福祉センターにより進められているため②設定基準に基づき20%増を目指すため※他団体であり、他の項目に変更するか要確認	勤労者福祉センター登録者向上キャンペーンの実施(経済課)	検討	実施	充実	→	→	①勤労者福祉センターへの登録者数を増やすため②着実な実施が求められるため※他団体であり、他の事業に変更するか要確認	
雇用		雇用機会の拡大	こがねい仕事ネットの利用者数(経済課)	58,730	70,500	①市の主要な雇用対策策であるこがねい仕事ネットの利用状況を測るため②設定基準に基づき20%増を目指すため	こがねい仕事ネットの充実(経済課)	充実	→	→	→	→	①市の主要な雇用対策策であるため②既存施策の更なる充実が求められるため	

きずな?

大	中	小	成果・活動指標			主な事業					重点政策	将来像			
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25			26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由
豊かな人間性と次世代の夢を大きくむまち(文化と教育)	文化・芸術	総合的な文化振興の推進	芸術文化振興計画の達成率	—	80.0%	①芸術文化の総合的かつ計画的な振興状況を測るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	芸術文化振興計画の推進	推進	→	→	→	→	①芸術文化の総合的かつ計画的な振興を図るため②芸術文化振興計画はH30年度に計画期間終了であるため		
			市史の整備・刊行状況(生涯学習課)	1 小金井桜編	4 小金井桜編 現代編 近代編 近世編	①地域の歴史的認識を深める市史の整備状況を図るため②小金井市史編さん年次計画に基づき、H25(2編)・27年度の刊行を図るため	市史(現代編・近代編・近世編)の計画的な刊行(生涯学習課)	推進	→	実施	推進	実施	①地域の歴史的認識を深める市史の計画的な刊行を図るため②小金井市史編さん年次計画に基づき、H25(2編)・27年度の刊行を図るため		
		文化施設の効率運営	はけの森美術館の入館者数(コミュニティ文化課)	6,013	7,300	①文化施設の利用状況を測るため②設定基準に基づき20%増を目指すため	はけの森美術館の企画展等の充実	充実	→	→	→	→	①主たる文化施設であるため②既存事業であり、更なる充実が求められるため		
	人権・平和に関する施策の推進	(仮称)市民交流センターの稼働日率	-	76.2%	①文化施設の利用状況を測るため②類似施設の稼働状況以上を目指すため※類似施設として八王子市南大沢文化会館と小平市民文化会館を想定。両施設のH19年度の稼働日率の平均値76.15%から設定	(仮称)市民交流センターの活用(文化施設)	実施	→	→	検証	充実	①主たる文化施設であるため②(仮称)市民交流センターの指定管理期間はH22年度からH26年度となっているため	駅周辺(にぎわい)?参加と協働? ぎずな?		
		文化交流の推進	国際交流事業の参加人数(コミュニティ文化課)	35	50	①国際交流事業の状況を測るため②設定指針に基づき20%増を目指すため	国際交流事業の充実(コミュニティ文化課)	充実	→	→	→	→		①多文化共生社会実現のための主たる事業であるため②既存事業であり、更なる充実が求められるため	
	生涯学習	人権・平和に関する施策の推進	平和・人権に関する事業の参加者数(広報秘書課)	165人	330人	①平和・人権に関する市民の参加状況を測るため②(仮称)市民交流センターの活用も検討し、現状の2倍の参加者数を目指すため	非核平和事業・人権啓発事業の充実(広報秘書課)	充実	→	→	→	→	①人権・平和に関する主たる啓発活動であるため②開設予定の(仮称)市民交流センターの活用も視野に入れているため		
		男女共同参画の推進	審議会などへの女性の参画率(男女共同参画担当)	35.4%	50.0%	①女性の社会参加の促進を図るため②公的部門における男女共同参画機会の均等	(仮称)男女平等推進センター整備の検討(男女共同参画担当)	検討	→	推進	→	→	①男女共同参画の推進拠点として整備が求められているため②婦人会館の移転等に併い一定の整備を推進するため		
	生涯学習	生涯学習の計画的推進	生涯学習推進計画の達成率(生涯学習課)	-	80%	①生涯学習推進計画に基づく総合的かつ計画的な生涯学習の推進状況を測るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	生涯学習推進計画の推進(生涯学習課)	推進	→	検証	推進	→	①生涯学習推進計画に基づく総合的かつ計画的な生涯学習の推進を図るため②現行計画はH25年度で終了するため、検証の上、新計画を策定し、更なる推進を図るため		
		活動の場の充実	図書館における住民1人当たり図書貸出冊数(図書館)	7.0	8.4	①主要な生涯学習施設である図書館の利用状況を測るため②設定基準に基づいて20%増を目指すため	図書館中央館の整備(図書館)	検討(調整中)					①主要な生涯学習施設であり、最も市民要望が高い施設であるため②施設内容・事業年度が未定であるが、整備することを打ち出す必要があるため		
		活動の場の充実	公民館平均利用率(公民館)	62.6%	70.0%	①主要な社会教育施設である公民館の利用状況を測るため②各団体の活動実態を踏まえつつ、現在の最も高い利用状況を全ての部屋に広げることを目指すため	(仮称)公民館貫井北分館・(仮称)図書館貫井北分室の整備(公民館、図書館)	検討	→	整備	(開館)		①西北部の生涯学習拠点として整備する必要があるため②H26年度開館を目指すため		
生涯学習活動の推進		放課後子ども教室の実行委員会形式による実施件数(生涯学習課)	4	9	①家庭・学校・地域が一体となった放課後対策の実施状況を把握するため②毎年1学校区を実行委員会に移行することを目指すため	放課後子ども教室の拡充(生涯学習課)	拡充	→	→	→	→	①家庭・学校・地域が一体となった放課後対策の推進を図るため②既存事業であるが毎年1学校区を実行委員会に移行し、事業の拡充を図っていくため			

			成果・活動指標			主な事業					重点政策	将来像			
大	中	小	項目	現状	目標	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由		
				H20	H27										
豊かな人間性と次世代の夢を大きくむまち（文化と教育）	スポーツ・レク	スポーツ・レクリエーション活動の支援	スポーツ教室・スポーツ大会の参加者数（スポーツ振興担当）	20,127	24,200	①スポーツ振興事業の参加状況を測るため②設定指標に基づき20%増を目指すため	スポーツ教室・スポーツ大会の開催（スポーツ振興担当）	充実	→	→	→	→	①市民のスポーツ振興を図るため②既存事業の更なる充実を図るため	子ども・高齢者・福祉	こども
		スポーツ・レクリエーション施設の整備	体育施設の利用者数（スポーツ振興担当）（注）総合体育館、上水公園運動施設、テニスコート場、栗山公園健康運動センター	429,214	515,100	①施設全体の利用状況を測るため②設定指標に基づき20%増を目指すため	総合体育館の整備（スポーツ振興担当）	整備	推進	→	→	→	①市内のスポーツ施設の老朽化による危険や不便さを改善するため②適時整備を図る必要があるため		
	学校教育	学校教育の計画的推進	教育振興基本計画の推進状況（庶務課・学務課・指導室・生涯学習課）	-	80%	①学校教育を計画的に推進するため。②平成28年度目標の80%実施を目指すため	学校教育にかかわる教育振興基本計画の実施（庶務課・学務課・指導室・生涯学習課）	推進	→	→	→	→	①学校教育を計画的に推進するため②新規事業の各年度での推進が求められるため		
		教育内容・教育方法の充実	勉強（国語、算数又は数学）が好きな児童生徒の割合（指導室）	小学校：約64% 中学校：約43%	小学校：71% 中学校：50%	①児童生徒の学習状況を測るため。②年1%の向上を目指すため	教職員の研究・研修の充実（指導室）	充実	→	→	→	→	①教職員の指導力を向上するため②既存事業の更なる充実を図るため		
		教育内容・教育方法の充実	社会貢献活動にかかわっている児童生徒延べ人数（指導室）	小学校：4841人 中学校：3157人	小学校：6000人 中学校：5000人	①児童生徒の社会貢献への意欲を測るため②小学生は年1回以上、中学生は年2回以上の活動への参加を目指すため	児童生徒によるボランティア活動の充実（指導室）	充実	→	→	→	→	①児童生徒の地域活動・地域貢献を促進するため②既存事業の更なる充実を図るため		
		学習環境の整備・充実	学校の教育用コンピュータ1台当たりの児童数（学務課）	小学校：28人 中学校：11人	小学校：10人 中学校：6人	①教育用コンピュータの充実により学習環境の整備を整備するため②それぞれ約1/3、1/2近い整備を目指すため	パソコン教室の整備（庶務課、学務課）	拡充	→	→	→	→	①教育用コンピュータの整備を進める必要があるため②既存事業であり、更なる拡充が求められるため		
	幼児教育	家庭と地域の共同教育の推進	子育て支援ネットワークの参加幼稚園数（学務課）	-	調整中	①地域の子育ち・子育て環境の充実の基礎となる地域連携状況を測るため②必要な関係団体の参加を図るため※学務課として幼稚園の参加を促進する	子育て支援ネットワークの構築及び充実（子育て支援課、学務課）	充実	→	→	→	→	①地域の子育て・子育て環境の充実の基礎となるため②のびゆく子どもプランを踏まえ、H23年度からネットワークづくりを進めるため※学務課も参加し、幼稚園の参加を促進する		
		幼児教育の充実	幼稚園児の保護者補助及び就園奨励費助成の実施率（学務課）	100%※	100%	①幼稚園児の保護者負担軽減の主な事業であるため②今後も、完全な実施が求められるため※辞退者等を除く。	幼稚園児の保護者補助制度及び就園奨励費助成の継続（学務課）	継続	→	→	→	→	①幼稚園児の保護者負担軽減の主な事業であるため②既存事業の継続を図るため		

大	中	小	成果・活動指標			主な事業					重点政策	将来像				
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25			26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由	
だれもが安心して暮らせる思いやりのあるまち（福祉と健康）	地域福祉	地域福祉の推進	(仮称)地域福祉総合計画の達成率(地域福祉課)	—	80.0%	①地域福祉の総合的かつ計画的な推進状況を図るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	(仮称)地域福祉総合計画の策定と推進(地域福祉課)	検討	推進	→	→	→	①地域福祉の総合的かつ計画的な推進を図るため②地域福祉計画に代えて新たに(仮称)地域福祉総合計画をH23年度に策定し、H24年度から5年間実施するため	子ども・高齢者・福祉		
			福祉会館の利用者数	調整中	H20×1.2	①地域福祉の中心となる施設の利用状況を図るため②設定指針に基づき20%増を目指すため	福祉会館の整備(地域福祉課)	推進	→	→	→	→	①高齢者及び地域福祉の拠点として、福祉会館の安全性確保等が求められるため②事業内容・事業年度は未定であるが、H22年度の耐震診断を受けて一定の整備推進が必要となるため			子ども・高齢者・福祉
		低所得者福祉の推進	就労支援件数(地域福祉課)	86	維持	①自立支援プログラム事業の重要な支援方法であるため②現下の受給者増の中では現状数値が最大限の支援状況であるため	被保護者自立支援プログラム事業の充実(地域福祉課)	充実	→	→	→	→	①被保護者への自立支援の主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	子ども・高齢者・福祉		
		ひとり親家庭福祉の推進	母子自立支援プログラムの就労決定者数(子育て支援課)	8	12	①母子家庭の母親の自立支援による就労状況を図るため②事業開始当初の実績数を目標とする	母子自立支援プログラム策定事業の充実(子育て支援課)	充実	→	→	→	→	①ひとり親家庭に対する自立支援の主たる事業であるため②既存事業であり、更なる充実が求められるため	子ども・高齢者・福祉		こども
	高齢者福祉		元気な高齢者の生きがいづくり	老人クラブ会員数	1,576	維持	①元気な高齢者の交流促進をはかるため②減少傾向に歯止めをかけるため	老人クラブ活動への支援(介護福祉課)	充実	→	→	→	→	①老人クラブをとおした高齢者の交流促進が必要であるため②既存事業の更なる充実を図るため	子ども・高齢者・福祉	
			高齢者の生活支援	認知症サポーターの養成	102	4000	①認知症に対する理解を深めるため②サポーターの大幅な増を目指すため	認知症高齢者の支援	拡充	→	→	→	→	①認知症に対する理解を深めるため②既存事業の更なる充実を図るため	子ども・高齢者・福祉	
			介護予防事業の充実	小金井さくら体操の参加者数	150	500	①介護を余儀なくされる生活を防止するため②参加者の増を目指すため	介護予防事業プログラムの充実	充実	→	→	→	→	①介護を余儀なくされる生活を防止するため②既存事業の更なる充実を図るため	子ども・高齢者・福祉	
			介護保険事業の充実	地域密着型サービス事業所数	24	30	①サービスの基盤整備をはかるため②設定指標に基づき20%増を目指すため	地域に密着したサービスの基盤整備	充実	→	→	→	→	①介護保険事業の主な事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	子ども・高齢者・福祉	
	子ども家庭福祉	子育て家庭の支援	子どもの健全育成支援	のびゆく子どもプランの達成率(子育て支援課)	—	80.0%	①子ども家庭福祉の総合的かつ計画的な推進状況を図るため②厳しい財政状況であるが高レベルでの計画実施を目指すため	のびゆく子どもプランの推進(子育て支援課)	推進	→	→	→	→	①子ども家庭福祉の総合的かつ計画的な推進を図るため②のびゆく子どもプランの継続的な推進を図るため	子ども・高齢者・福祉	こども
			待機児童数(保育課)	87	0	①待機児童数を解消することが強く求められているため②解消を目指すため	けやき保育園・ピノキオ幼児園の移転(保育課)	検討	整備	(開園)				①東小金井駅北口土地区画整理事業に伴う移転に合わせて一定の整備を行うため②東小金井駅北口土地区画整理事業に伴いH25年4月開園が必要となるため	子ども・高齢者・福祉	こども
学童保育の定員(児童青少年課)			540	740	①安心して学童を預けられる学童保育所の拡充が求められているため②需要を満たす整備を行うため	定員増に向けた学童保育所の整備(児童青少年課)	推進	→	→	→	→	→	①学童保育所の定員増を図るため②厳しい財政状況を踏まえた整備を図るため	子ども・高齢者・福祉	こども	

大	中	小	成果・活動指標			主な事業					重点政策	将来像				
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25			26	27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由	
だれもが安心して暮らせる思いやりのあるまち(福祉と健康)	子ども家庭福祉	子育て家庭の支援	児童館数(児童青少年課)	4	5	①子どもの居場所・遊び場づくりの推進状況を図るため②2つの小学校に1つの児童館の割合で整備を進めるため	一・小・南小地区児童館の整備(児童青少年課)	推進	→	→	→	→	①子どもの居場所・遊び場づくりのため2つの小学校に1つの児童館の割合で整備を図るため②事業内容・事業年度が未定であるが、方向性を打ち出す必要があるため	子ども・高齢者・福祉	こども	
			発達支援センターの整備状況(子育て支援課)	0	1	①発達相談などに対応し、発達支援を行うセンターの整備が求められているため②10万人に1箇所程度の整備を図るため	発達支援センターの整備(子育て支援課)	検討	→	推進	→	→	①発達相談などに対応できる発達支援センターの整備が求められているため②発達支援センターの内容・時期・場所ともに未定であるが、検討を踏まえて、相談機能の整備等の推進を図っていく必要があるため。	子ども・高齢者・福祉	こども	
		地域の子育ち・子育て環境の充実	子育て支援ネットワークの参加団体数(子育て支援課)	-	調整中	①市内の子育てサークル、NPOなどを含む関係機関との連携状況を図るため②必要な関係団体の参加を図るため	子育て支援ネットワークの充実(子育て支援課)	充実	→	→	→	→	①市内の子育てサークル、NPOなどを含む関係機関との連携が求められているため②既存事業の更なる充実が求められるため	子ども・高齢者・福祉	こども	
	障害者福祉	障害者福祉	ノーマライゼーションの推進	市の障害者就労支援センターを通じて就労した人数(障害福祉課)	16	20	①障がいのある人の自立支援状況を測るため②H19年12月のセンター開設及び設定指標を踏まえ20%増を目指すため	障害者就労支援センター事業の充実(障害福祉課)	充実	→	→	→	→	①障がいのある人の就労を支援する主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	子ども・高齢者・福祉	
			日常生活の支援	在宅福祉サービス事業所数(障害福祉課)	22	26	①障がいのある人の地域生活支援の状況を測るため②設定指標に基づき20%増を目指すため	サービス供給体制の充実(障害福祉課)	充実	→	→	→	→	①在宅で障がいのある人の自立を支援する主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	子ども・高齢者・福祉	
			医療との連携	相談窓口の設置数(障害福祉課)	2	維持	①医療との連携状況を測るため②設置数は現状維持だが、多様化する相談内容への対応を充実するため	相談機能の充実(障害福祉課)	充実	→	→	→	→	①障がいのある人が適切な医療・リハビリテーションを受けるための医療との連携の主たる事業であるため②既存事業の更なる充実を図るため	子ども・高齢者・福祉	
	健康・医療	健康・医療	保健活動の充実	65歳健康寿命の延伸(健康課)	男81.3歳 女82.7歳	男82.0歳 女83.0歳	①市民全体の健康の状態を測るため②大幅な延伸は困難であるが、東京都平均を上回る高い水準の更なる向上を図るため	がん検診の充実(健康課)	充実	→	→	→	→	①疾病の予防・早期発見により市民の健康増進を図るため②既存事業であり、更なる充実が求められるため	子ども・高齢者・福祉	
			医療体制の充実	休日・休日準夜診療の実施状況(健康課)	休日4準夜1※	維持	①医療体制の推進状況を測るため②更なる拡大は困難であるため※休日歯科応急診療は休日1、準夜1実施	休日・休日準夜診療の継続	継続	→	→	→	→	①休日等の診療体制確保を図るため②既存事業の継続を図るため	子ども・高齢者・福祉	
			医療体制の充実	小児科救急外来の実施状況(健康課)	365日24時間	維持	①医療体制の状況を測るため②更なる拡大は困難であるため	武蔵野赤十字病院との小児科救急外来の協力関係の継続(健康課)	継続	→	→	→	→	①小児科に対する救急医療体制を確保するため②既存事業の継続を図るため	子ども・高齢者・福祉	
			医療保障制度の充実	国民健康保険未加入等の無保険状態の人数(保険年金課)	調査中	0	①無保険状態にある市民の状況を測るため②皆保険状態の維持を目指すため	国民健康保険における資格調査等の推進(保険年金課)	推進	→	→	→	→	①無保険状態にある市民を減らすため②既存事業の更なる充実を図るため		

大	中	小	成果・活動指標				主な事業					重点政策	将来像		
			項目	現状 H20	目標 H27	設定理由 ①項目設定理由、②目標設定理由	項目	23	24	25	26			27	設定理由 ①項目設定理由、②年度設定理由
計画の推進	市民参加・市民協働	市民ニーズの把握	市民意向調査を踏まえた計画の割合(企画政策課)	調査中	100%	例①市民ニーズ起点の計画行政を推進するため②市民ニーズ起点を原則とするため	市民意向調査の充実(企画政策課)	充実	→	→	→	→	①市民ニーズ起点の徹底を図るため②既存事業の更なる住いを図るため	参加と協働	きずな
		わかりやすい情報発信と適正な情報管理	市ホームページの年間アクセス件数(情報システム課)	約290万件	304.5万件	①市の情報発信の度合いを測るため②既に近隣市と比べてもアクセス数が多い中、更なる向上を目指すため	市ホームページの充実(情報システム課)	充実	→	→	→	→	①常時見ることのできる情報媒体であるため②既存事業の更なる充実を図るため	参加と協働	きずな
		市民参加の推進	審議会等における公募市民の割合(企画政策課)	15.7%	30.0%	例①市民参加の度合いを測るため②市民参加条例で3割とされているため	審議会等の公募市民の拡充(企画政策課)	拡充	→	→	→	→	①市民参加条例で定められているため②審議会等の改選時期に合わせた改善が求められるため	参加と協働	きずな
		市民協働の推進	市民協働研修への市職員の参加人数(コミュニティ文化課、職員課)	27	40	①市民協働に対する市職員の理解を深める必要があるため②成果指針に基づき20%増を目指すため	市職員への市民協働研修の充実(コミュニティ文化課、職員課)	充実	→	→	→	→	①市民協働に対する市職員の正しい理解を深める必要があるため②既存事業の更なる充実を図るため	参加と協働	きずな
	行政経営	人材の育成・活用と組織の活性化	職員の研修への参加率(職員課)	62.5%	80.0%	①人材育成の推進度合いを測るため②大部分の職員を対象とすることを旨とするため	実践的な独自研修の実施(職員課)	実施	充実	→	→	→	①人材育成基本方針に基づき、「参加と協働」を推進できる人材育成を行うため②H23年度から順次実施していくため		
		自律した行政経営の実現	行政評価による施策・事業の見直し件数(行政経営担当)	42件	100件	①PDCAサイクルの効果を測るため②行政評価の見直し効果を含め倍増を目指すものとするため	行政評価の見直し(行政経営担当)	検討	実施	→	→	→	①後期基本計画を踏まえた施策評価の実施等が求められるため②H23年度から出来るだけ早期に実施していくため		
	計画的行政	計画とマネジメントの整備	第4次基本構想・前期基本計画の目標達成率(企画政策課)	-	80.0%	①長期総合計画に基づく計画的行政の推進度合いを測るため②大部分の達成を目指すものとするため	施策マネジメントの実施(企画政策課)	試行	実施	充実	→	→	①長期総合計画の効果的効率的な推進を図るため②H23年度から推進していく必要があるため	行財政改革	
							後期基本計画の策定(企画政策課)	-	-	-	検討	実施	①基本計画により施策の具体化を図るため②H28年3月までに後期基本計画を策定するため	行財政改革	
							実施計画の策定(企画政策課)	-	-	実施	-	実施	①財政的裏付けと事業年度を明らかにするため②H25年度、H27年度でそれぞれ計画期間が完了するため	行財政改革	
	財政・財務	広域行政の推進	広域行政サービスの内容を知っている市民の割合(企画政策課)	-	50.0%	①市民の利用の前提となる認知度を測るため②現状が不明であるため	広域行政サービスのPR(企画政策課)	推進	→	→	→	→	①広域行政サービスの周知を図るため②既存事業の更なる充実を図るため	行財政改革	
		安定した財政運営の確立	経常収支比率(財政課)	96.5%	80%台後半	①財政構造の弾力性等質的改善の度合いを測るため②第3次行財政改革大綱を踏まえるため	第3次行財政改革の推進(行政経営担当)	推進	→	→	→	→	①長期総合計画と車の両輪である行財政改革を進めるため②第3次行財政改革大綱を踏まえるため	行財政改革	
		歳入の安定	市税収納率の向上(納税課)	95.9%	維持	①市税の最も大きな部分を占める市税の収入度合いを測るため②今後は極めて厳しい状況になると推定される中で現状維持を図っていくため	徴収体制強化などの実施(納税課)	随時	→	→	→	→	①収納率改善のために体制強化が求められるため②第3次行財政改革大綱を踏まえるため	行財政改革	
歳出の適正化		人件費比率の適正化(行政経営担当)	22.0%	26市平均以下	①財政硬直化の要因となる人件費率の適正化を測るため②第3次行財政改革大綱を踏まえるため	職員数の削減(行政経営担当)	40	20	4	18	-	①人件費比率の基となる職員数の削減が求められるため②第3次行財政改革大綱を踏まえるため	行財政改革		

あなたの声を聴かせてください！

市民フォーラム開催

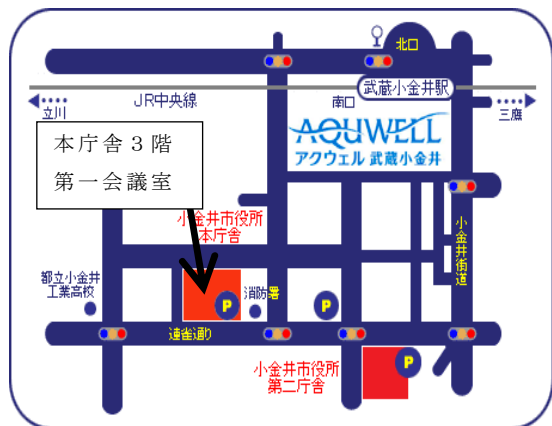
小金井市長期計画審議会は、市長の諮問を受けて、第4次基本構想・前期基本計画（素案）の審議を続けてきました。この度、第4次基本構想・前期基本計画（素案）の中間報告と、幅広く市民の皆さんからご意見をいただく機会として、市民フォーラムを開催します。

平成23年度からの今後5年間のまちづくりの関する重要な計画になりますので、是非ご参加ください。

日時・テーマ

- 3月27日（土）
- ①午前9時00分～午後0時30分
みどりあふれる快適で人にやさしいまち（環境と都市基盤）
 - ②午後0時30分～午後5時00分
ふれあいと活力のあるまち（地域と経済）
- 3月28日（日）
- ③午前9時00分～午後0時30分
豊かな人間性と次世代の夢をはぐくむまち（文化と教育）
 - ④午後0時30分～午後5時00分
だれもが安心して暮らせる思いやりのあるまち（福祉と健康）

会場案内



資料の配付場所（配付予定時期：3月下旬）

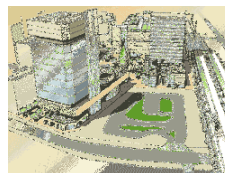
企画政策課（市役所本庁舎2階）、
広報秘書課（市役所第二庁舎1階）、
公民館各館、福祉会館、婦人会館、
総合体育館、図書館（本館）、
保護センター、東小金井駅開設記念館
（マロンフォール）、市ホームページ

市民フォーラムで議論する基本計画とは？

市政における基本構想に次ぐ上位計画で、長期的・総合的な市政運営の指針となるものです。第4次基本計画（素案）中間報告の将来像「みどりが萌える・子どもが育つ・きずなを結ぶ 小金井市」に向けて、私たちの住む小金井市を、より住みやすい・住み続けたいまちとしていくものです。

市民フォーラムでは**皆さんの声を聴き、私たちの幸せを実現するものに更に高めていきます。**

環境と都市基盤



地域と経済



福祉と健康



文化と教育

皆様のご参加をお待ちしております！

※席に限りがありますので、お早めにお越しください。

問合せ先 小金井市企画財政部企画政策課
電話 042-387-9800 FAX042-387-1224
E-mail s010199@koganei-shi.jp

第4次基本構想（素案）平成23年度～平成32年度（10年間）

将来像 **みどりが育つ・子どもが育つ・きずなを結ぶ** 小金井市

まちづくり
の
基本姿勢

- ① 市民生活優先のまちづくり
- ② 参加と協働によるまちづくり
- ③ 総合的なまちづくり

A 4つの柱

- ① みどりがあふれる快適で人にやさしいまち（環境と都市基盤）
- ② ふれあいと活力のあるまち（地域と経済）
- ③ 豊かな人間性と次世代の夢をはぐくむまち（文化と教育）
- ④ だれもが安心して暮らせる思いやりのあるまち（福祉と健康）

B 重点政策

- ① みどりと環境衛生（ごみ問題）
- ② 駅周辺を中心としたまちづくり
- ③ 子ども・高齢者・福祉
- ④ 市民の参加と協働の推進
- ⑤ 行政サービスの充実と行財政改革

前期基本計画（素案）平成23年度～平成27年度（5年間）

財政計画 前期基本計画の財政的裏付け（財政収支の推計）

重点プロジェクト 5つの重点政策を基本とする横断的な施策

成果・活動指標 各分野での課題を解決した状況を示す指標

主な事業 成果・活動指標を実現するための主な事業

① みどりがあふれる快適で人にやさしいまち（環境と都市基盤）
みどりと水／地域環境衛生／人と自然の共生／市街地整備
住宅・住環境／道路・河川

② ふれあいと活力のあるまち（地域と経済）
コミュニティネットワーク／地域安全／創造的産業／商業／工業
農業／消費者生活・勤労者福祉／雇用

③ 豊かな人間性と次世代の夢をはぐくむまち（文化と教育）
文化・芸術／人権・平和・男女共同参画／生涯学習
スポーツ・レクリエーション／学校教育／幼児教育

④ だれもが安心して暮らせる思いやりのあるまち（福祉と健康）
地域福祉／高齢者福祉／子ども家庭福祉／障がい者福祉／健康・医療

第4次基本構想・前期基本計画（素案）に関する
アンケート用紙

平成22年3月1日

今後の参考とさせていただくため、アンケートへのご協力をお願いします。
当てはまるものを、○で囲んでください。

あなた様ご自身について

Q1 あなたの住所

A：東町 B：梶野町 C：関野町 D：緑町 E：中町 F：前原町 G：本町 H：桜町
I：貫井北町 J：貫井南町 K：その他

Q2 あなたの性別

A：男性 B：女性

Q3 あなたの年齢

A：20歳未満 B：20～29歳 C：30～39歳 D：40～49歳 E：50～59歳
F：60～69歳 G：70～79歳 H：80～89歳 I：90～99歳 J：100歳以上

Q4 あなたの小金井市での居住年数

A：5年未満 B：5～9年 C：10～19歳 D：20～29歳 E：30年以上

第3次基本構想・前期基本計画について

Q5 第3次基本構想・後期基本計画をご存知でしたか？

A：存在も内容も知っていた。 B：存在することは知っていたが、内容は知らなかった。
C：存在も内容も知らなかった。

Q6 第3次基本構想の将来像「元気です 萌えるみどりの 小金井市」をご存じでしたか？

A：存在も内容も知っていた。 B：存在することは知っていたが、内容は知らなかった。
C：存在も内容も知らなかった。

市民フォーラムについて（不参加の方のみ）

Q7 参加されない方にお聞きします。今回、参加されない理由はなんですか？

A：日程が合わなかったため B：会場が遠かったため C：内容に興味がなかったため
D：その他（ ）

長期計画審議会について

Q8 長期計画審議会の活動についてご存知でしたか？

A：傍聴したり、会議録や資料を読んだことがある。
B：ホームページ又は市報で記事を読んだことがある。
C：活動していることは知っている D：知らなかった。

第4次基本構想・前期基本計画（素案）について

Q10 第4次基本構想（素案）では、将来像を「みどりが萌える・子どもが育つ・きずなを結ぶ 小
金井市」としていますが、どのように思われますか？ また、その理由は何ですか？

A：とてもよいと思う B：まあまあだと思う C：よくないと思う

（理由）

Q11 第4次基本構想（素案）は、①みどりと環境衛生（ごみ問題）、②駅周辺を中心としたまちづく
り、③子ども・高齢者・福祉、④市民の参加と協働の推進、⑤行政サービスの充実と行財政改革
の5つを重点政策の基本とし、前期基本計画（素案）では、これに基づいて重点プロジェクトを
設定することとしています。今後10年間で重点的に進めるべきものとして3つまで丸を付けて
ください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| A：みどりと環境衛生（ごみ問題） | B：駅周辺を中心としたまちづくり |
| C：バリアフリーのまちづくり | D：コミュニティの充実（市民の地域参加） |
| E：地域の安全性の向上（防災・防犯等） | F：地域経済の振興（買物等の利便性向上） |
| G：市民文化と生涯学習の推進 | H：学校教育の充実 |
| I：高齢者福祉及び障がい者福祉の充実 | J：子育て・子育て支援の充実 |
| K：市民の参加と協働の推進 | L：行財政の健全化・効率化 |
| M：その他（ | ） |

Q12 将来像を実現するために、「環境と都市基盤」「地域と経済」「文化と教育」「福祉と健康」の4
つの柱に沿って施策を進めることとしていますが、特に進めるべき施策があればお書きください。

Q13 第4次基本構想・前期基本計画は、市の最上位計画として、より多くの市民の方にお読みいた
だきたいと考えています。そのために、特に必要だと思われる取組を選び、理由をお書きくださ
い。その他、アイデアがあれば、ぜひお書きください。

- A：概要版（パンフレット）のデザイン・ B：概要版（パンフレット）の見やすさ
C：計画書のデザイン D：計画書の見やすさ E：市報での特集 F：市ホームページでの特集
G：町会・自治会での回覧 H：第4次基本構想・前期基本計画に関する市民講座の実施

（理由）

（アイデア）

小金井市の取組について（市民意向調査）

Q14 小金井市の取組について、現時点での「満足度」と、今後の「重要度」について、項目ごとに当てはまるものについて1つずつ○をつけてください。

	現時点の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である		重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	
例 〇〇〇の充実	①	2	3	4	→	1	②	3	4	
環境と都市基盤	1 みどりと水の保全の拡大	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	2 駅周辺における魅力ある市街地整備の推進	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	3 駅周辺地域における良好な居住環境の形成	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	4 JR中央本線高架化による南北交通の円滑化	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	5 道路の安全性向上とバリアフリー化	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	6 安全で親しみが持てる河川づくり	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	7 ゆとりある住宅・住環境の形成	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	8 水道水の安定供給	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	9 下水道サービスの充実（施設更新・改善）	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	10 ごみの減量化・再資源化	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	11 清潔で美しい生活環境の維持	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	12 人と自然の共生できる地域づくりの推進	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	13 地震や火災などへの対策	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	14 地域情報ネットワークの充実	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	15 防犯対策	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	16 バスや鉄道などの公共交通の充実	1	2	3	4	→	1	2	3	4
地域と経済	17 魅力的な創造的産業の誘致・育成	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	18 商店街の活性化	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	19 既存工業の高度技術化への転換育成の支援	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	20 生産緑地の保全や都市農業の育成支援	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	21 消費者保護対策	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	22 勤労者福祉の向上	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	23 高齢者や若者などの雇用対策	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	24 観光振興の推進	1	2	3	4	→	1	2	3	4

「〇〇〇の充実」について「満足している」とお感じの場合は「1」に○

「〇〇〇の充実」について「やや重要である」とお感じの場合は「2」に○

		現時点の満足度					今後の重要度			
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である		重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない
文化と教育	25 市民の文化活動の支援	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	26 文化遺産や郷土芸能の保存・育成	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	27 桜まつりや市民まつりなど各種行事の充実	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	28 文化的都市環境の整備	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	29 国際交流・国際親善の推進	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	30 男女が自立し、尊重しあえる社会の形成	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	31 コミュニティ活動・生涯学習の場の充実	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	32 スポーツ・レクリエーションの振興	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	33 地域社会と一体となった幼児教育の推進	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	34 学校教育の充実	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	35 学校教育施設・設備の改善・充実	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	36 家庭・地域・学校のより一層の連携	1	2	3	4	→	1	2	3	4
福祉と健康	37 高齢者福祉の充実	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	38 誰もが安心して、子育てできる体制の整備	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	39 バリアフリーのまちづくりの実現	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	40 生活困窮者（低所得者）の自立と福祉の向上	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	41 ひとり親家庭への支援	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	42 健康づくりの推進	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	43 医療体制の充実	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	44 障害者の自立や社会参加の支援	1	2	3	4	→	1	2	3	4
行政経営	45 市政への市民参加の推進	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	46 窓口対応の改善（接客、対応時間帯、場所等）	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	47 行政サービスの電子化の推進	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	48 情報公開、広報・広聴の充実	1	2	3	4	→	1	2	3	4
	49 財政の健全化	1	2	3	4	→	1	2	3	4

Q15 その他、ご意見・ご要望等がございましたらお書きください。

ご協力ありがとうございました。